

千葉都市モノレールインフラ部
塗替塗装工事（R6-2工区）

令和6年 2月
千葉都市モノレール株式会社

図面目録

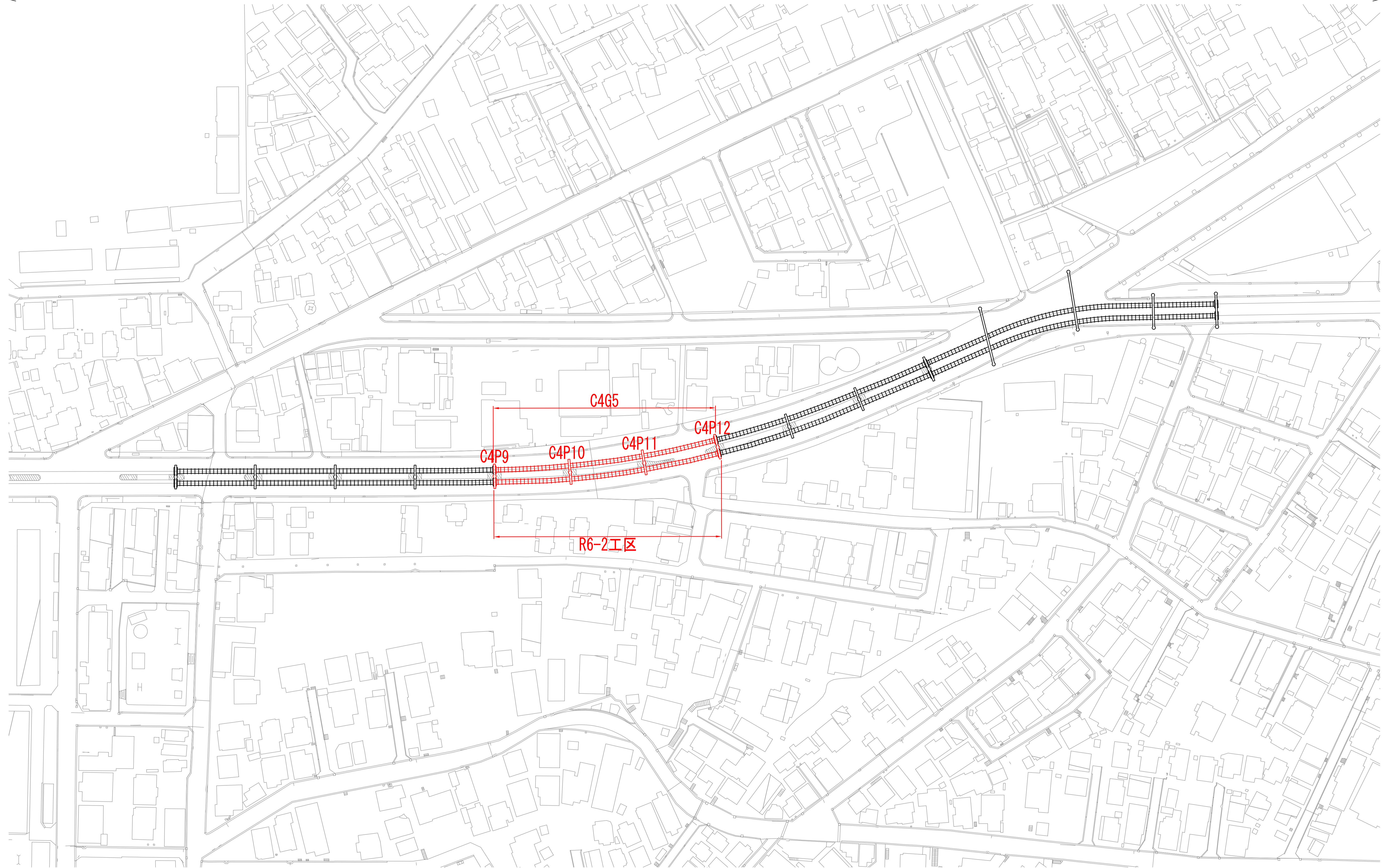
図面番号	図面名称	詳細
1	塗替塗装工事位置図	R6-2工区
2	上部工塗替塗装工図-1	軌道桁 C4G5D
3	上部工塗替塗装工図-2	軌道桁 C4G5U
4	下部工塗替塗装工図-1	支柱 C4P9
5	下部工塗替塗装工図-2	支柱 C4P10
6	下部工塗替塗装工図-3	支柱 C4P11
7	下部工塗替塗装工図-4	支柱 C4P12
8	シーリング補修工図	軌道桁 添接板
参考図-1	足場仮設計画図-1	軌道桁 C4G5DU
参考図-2	足場仮設計画図-2	支柱 C4P10

塗替塗装工事位置図 (R6-2工区)

位置図 S=1/750(1/1500)

千葉側 ←

千城台側 →



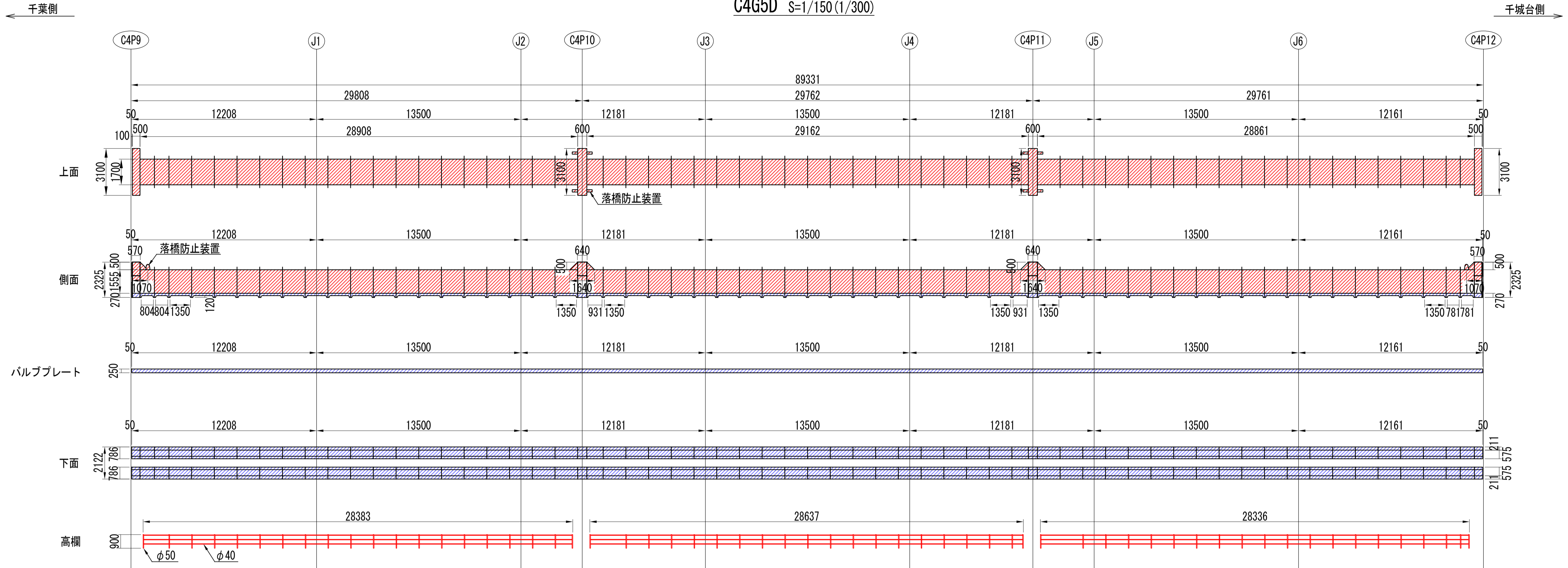
注記
1. ()内縮尺は、A3サイズ出力時を示す。

目 付	管理	千葉都市モノレール株式会社	管理	担当	千葉都市モノレールインフラ部塗替塗装工事 (R6-2工区)	図面名称 塗替塗装工事位置図	日付	整理 番号
	工事箇所						縮尺	1/750

上部工塗替塗装工図-1

(軌道桁 C4G5D)

C4G5D S=1/150 (1/300)



断面図 S=1/50 (1/100)

補剛リブ S=1/50 (1/100)

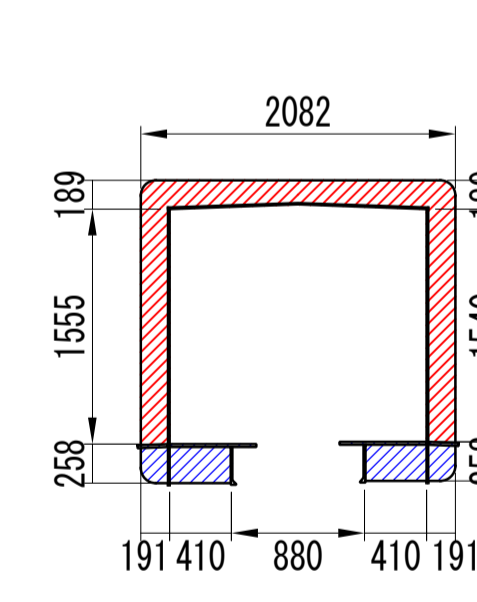
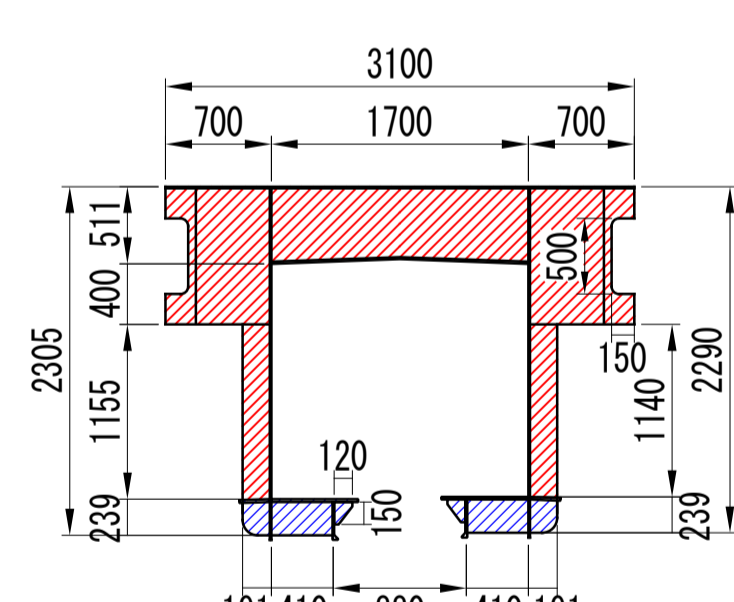
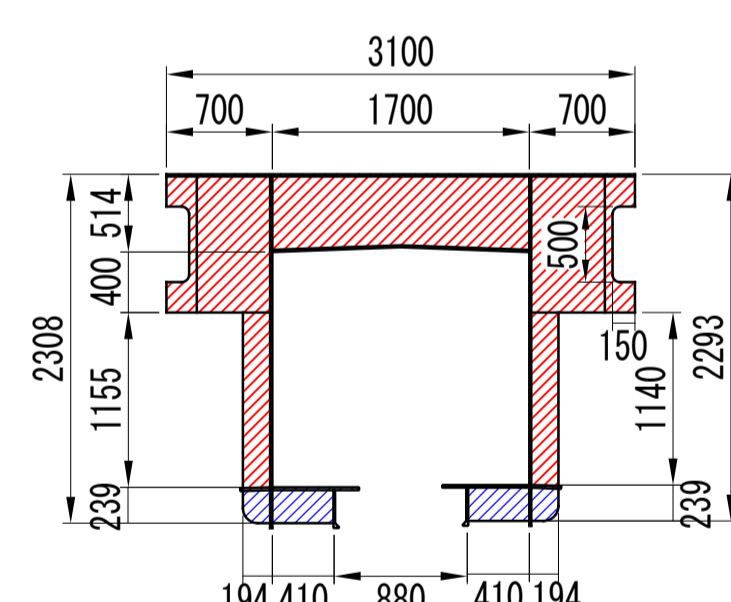
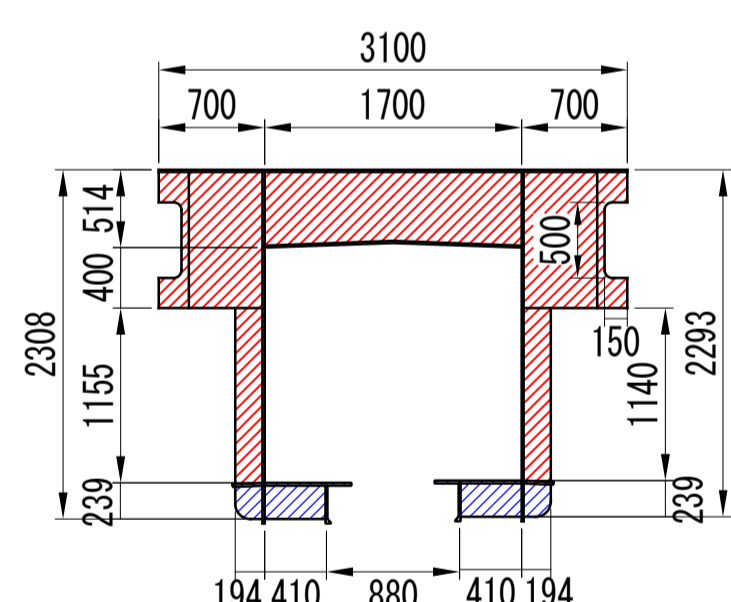
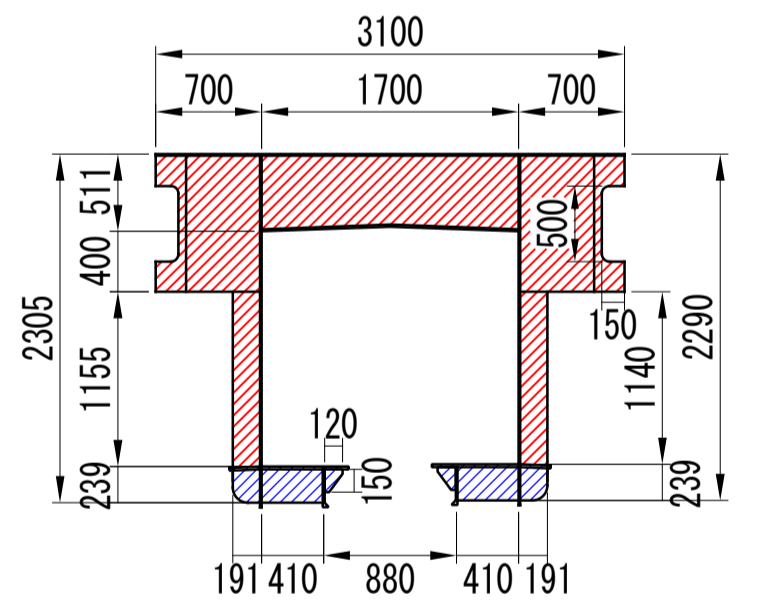
塗装仕様 (一般部)

C4P9 端支点部

C4P10 中間支点部

C4P11 中間支点部

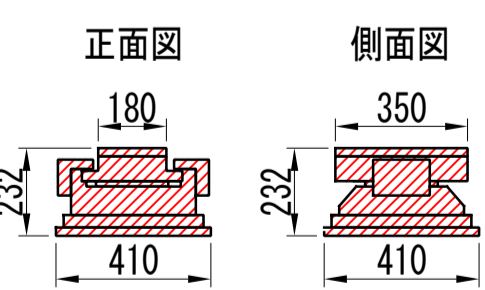
C4P12 端支点部



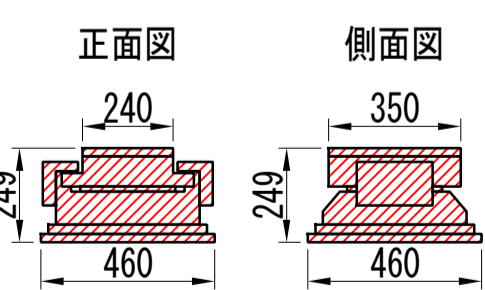
支承 S=1/20 (1/40)

落橋防止装置 S=1/20 (1/40)

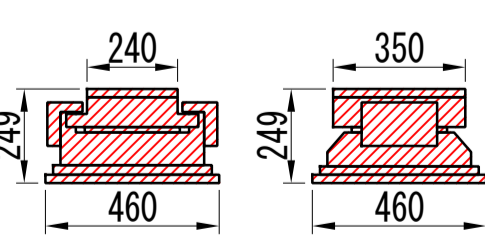
C4P9端支点



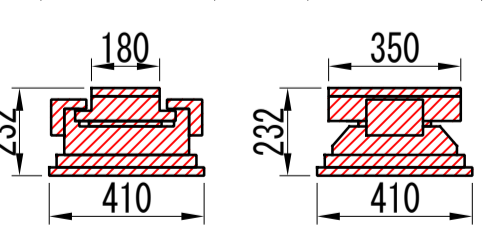
C4P10中間支点



C4P11中間支点



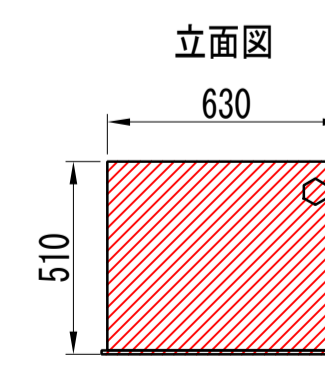
C4P12端支点



C4P9, C4P12 端支点部

C4P10, C4P11 中間支点部

立面図



立面図

平面図

平面図

表示	塗装仕様
素地調整	4種
補修塗	素地調整軽減剤 100g/m ² 、はけ、ローラー
下塗1層目	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (グレー) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
下塗2層目	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (赤錆色) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗 (白) 140g/m ² 、30μ/回、はけ、ローラー
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 (3.8Y 7.5/1) 120g/m ² 、25μ/回、はけ、ローラー

凡例

表示	塗装仕様
	塗装範囲 (屋間施工・一般部・足場施工)
	塗装範囲 (夜間施工・一般部・高車作業)

注記

- () 内縮尺は、A3サイズ出力時を示す。
- 施工にあたっては、現地に計測を行った上で形状寸法を確認すること。
- 図中の補修計画は、既存点検データ及び現地踏査に基づくものであり、施工に際しては、現地状況を十分把握し、併せて監督員の了承を得た上で行うこと。
- 素地調整軽減剤は、錆部7%とし、錆部にのみ使用する。なお、支承及び添接板について全体的に腐食が確認されていることから、素地調整軽減剤を支承全面、添接板全面と周囲100mmにかけて塗布すること。
- 塗装間隔は、気温20°Cの場合について記載する。
- 高欄等において腐食孔が確認された場合、防水テープにて補修後、塗装すること。また、欠損箇所について監督員に報告すること。
- 軌道桁端部に設置されてある水抜き孔において、詰まりや滞水が確認されていた場合は、番線等にて水抜き孔の処置をすること。

千葉都市モノレール株式会社

千葉都市モノレールインフラ部塗装塗装工事 (R6-2工区)

図面名称 上部工塗替塗装工図-1

図示 2

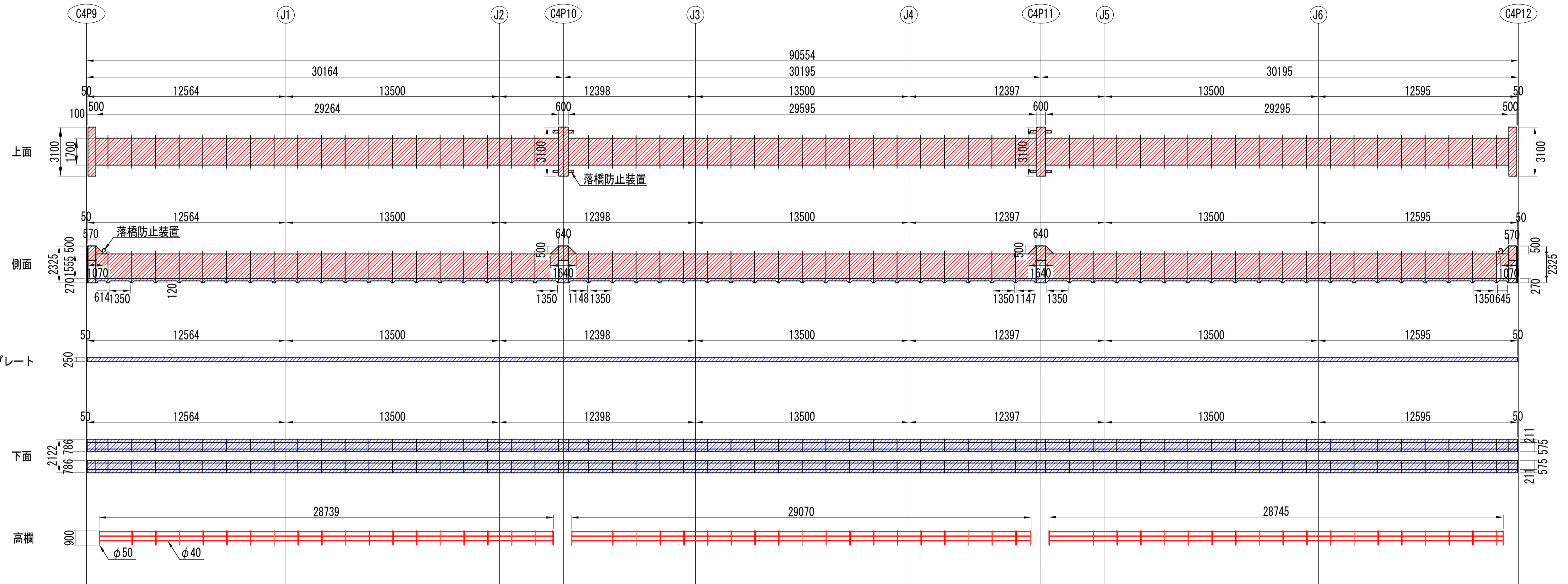
上部工塗替塗装工図-2

(軌道桁 C4G5U)

C4G5U S=1/150 (1/300)

千葉側 ←

→ 千城台側



断面図 S=1/50 (1/100)

補剛リブ S=1/50 (1/100)

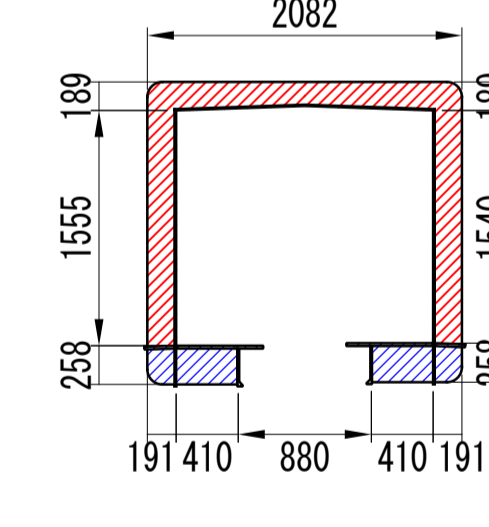
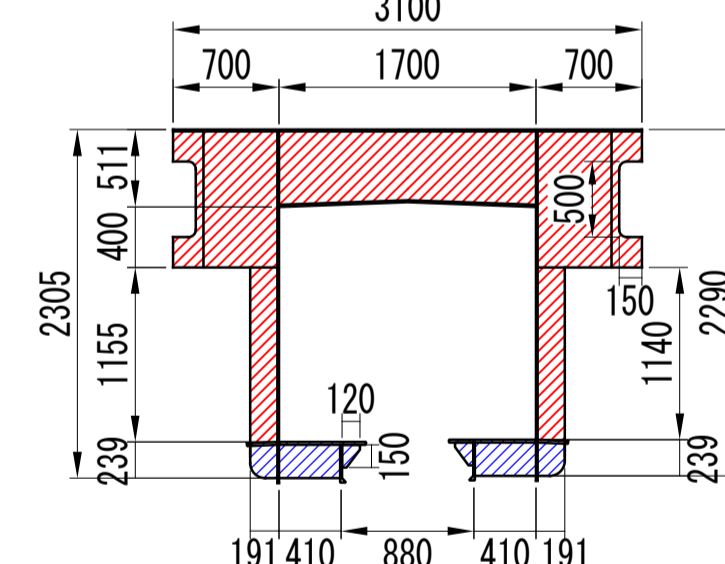
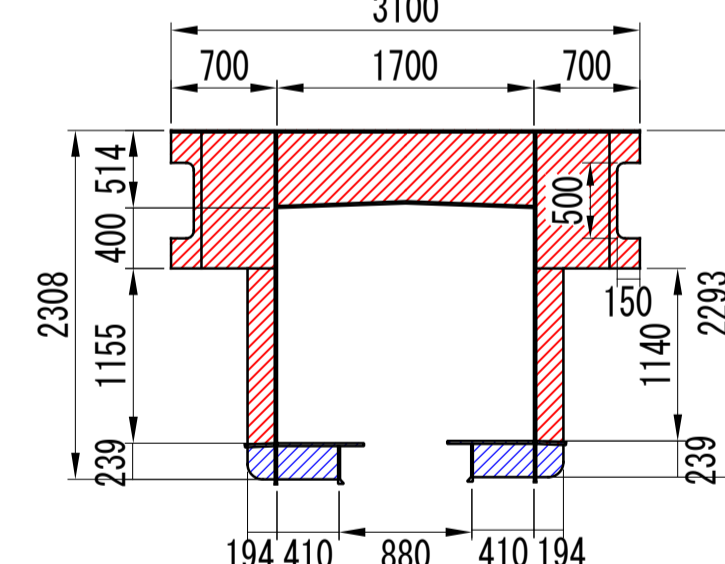
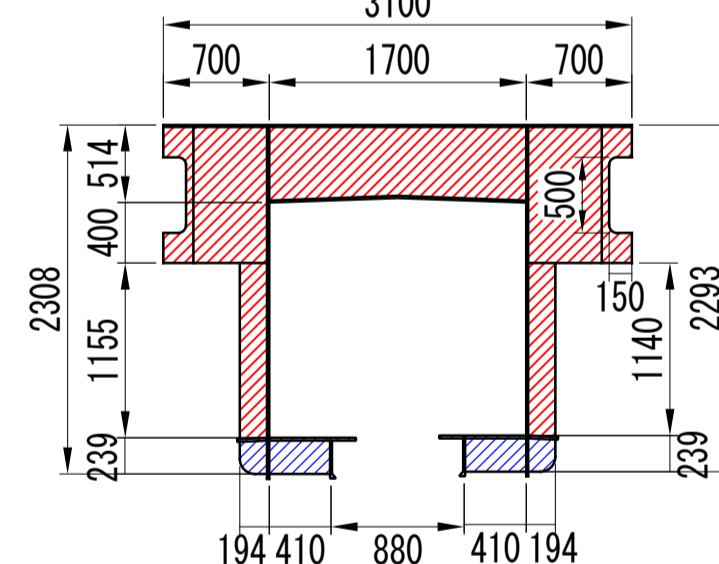
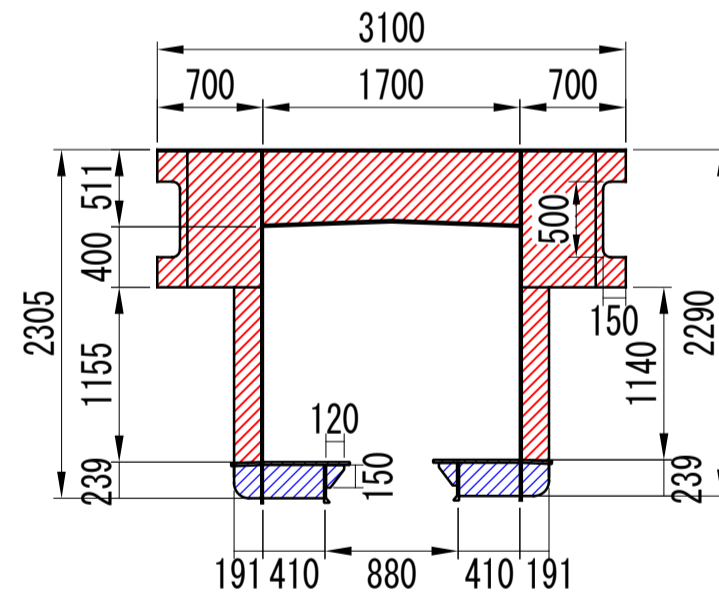
塗装仕様 (一般部)

C4P9 端支点部

C4P10 中間支点部

C4P11 中間支点部

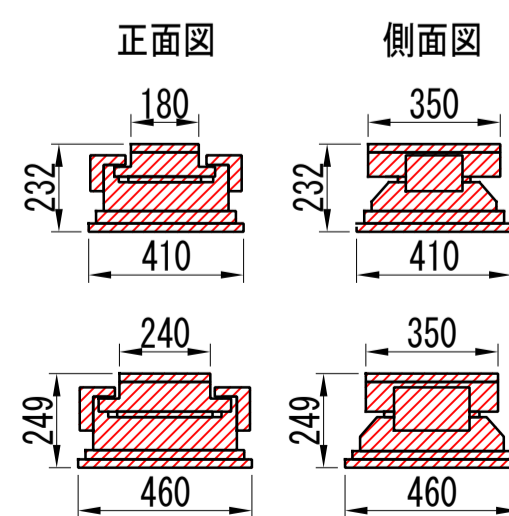
C4P12 端支点部



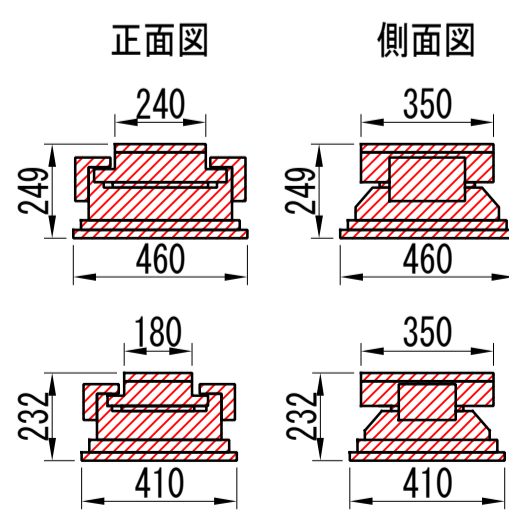
支承 S=1/20 (1/40)

落橋防止装置 S=1/20 (1/40)

C4P9 端支点



C4P10 中間支点

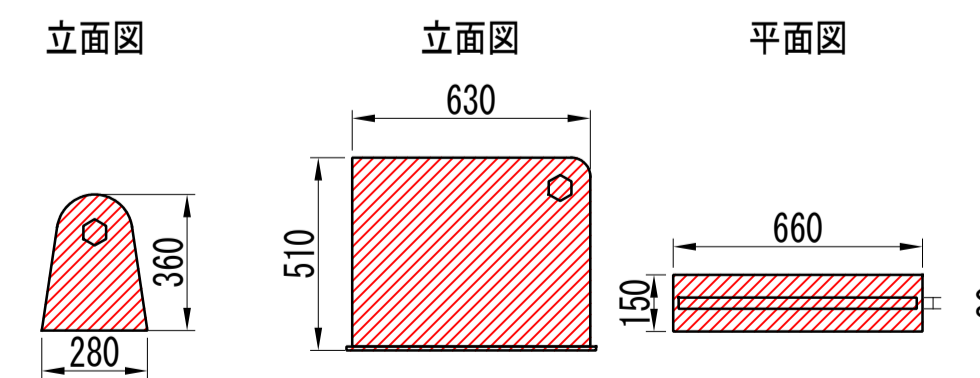


C4P11 中間支点



C4P9, C4P12 端支点部

C4P10, C4P11 中間支点部



表示	塗装仕様
素地調整	4種
補修塗	素地調整軽減剤 100g/m ² 、はけ、ローラー
下塗1層目	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (グレー) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
下塗2層目	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (赤錆色) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗 (白) 140g/m ² 、30μ/回、はけ、ローラー
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 (3.8Y 7.5/1) 120g/m ² 、25μ/回、はけ、ローラー

凡例

表示	塗装仕様
	塗装範囲 (昼間施工・一般部・足場施工)
	塗装範囲 (夜間施工・一般部・高車作業)

注記)

- ()内縮尺は、A3サイズ出力時を示す。
- 施工にあたっては、現地に計測を行った上で形状寸法を確認すること。
- 図中の補修計画は、既存点検データ及び現地踏査に基づくものであり、施工に際しては、現地状況を十分把握し、併せて監督員の了承を得た上で行うこと。
- 素地調整軽減剤は、錆部7%とし、錆部にのみ使用する。なお、支承及び添接板について全体的に腐食が確認されていることから、素地調整軽減剤を支承全面、添接板全面と周囲100mmにかけて塗布すること。
- 塗装間隔は、気温20°Cの場合について記載する。
- 高欄等において腐食孔が確認された場合、防水テープにて補修後、塗装すること。また、欠損箇所について監督員に報告すること。
- 軌道桁端部に設置されてある水抜き孔において、詰まりや滞水が確認されていた場合は、番線等にて水抜き孔の処置をすること。

千葉都市モノレール株式会社

管理 調査 担当

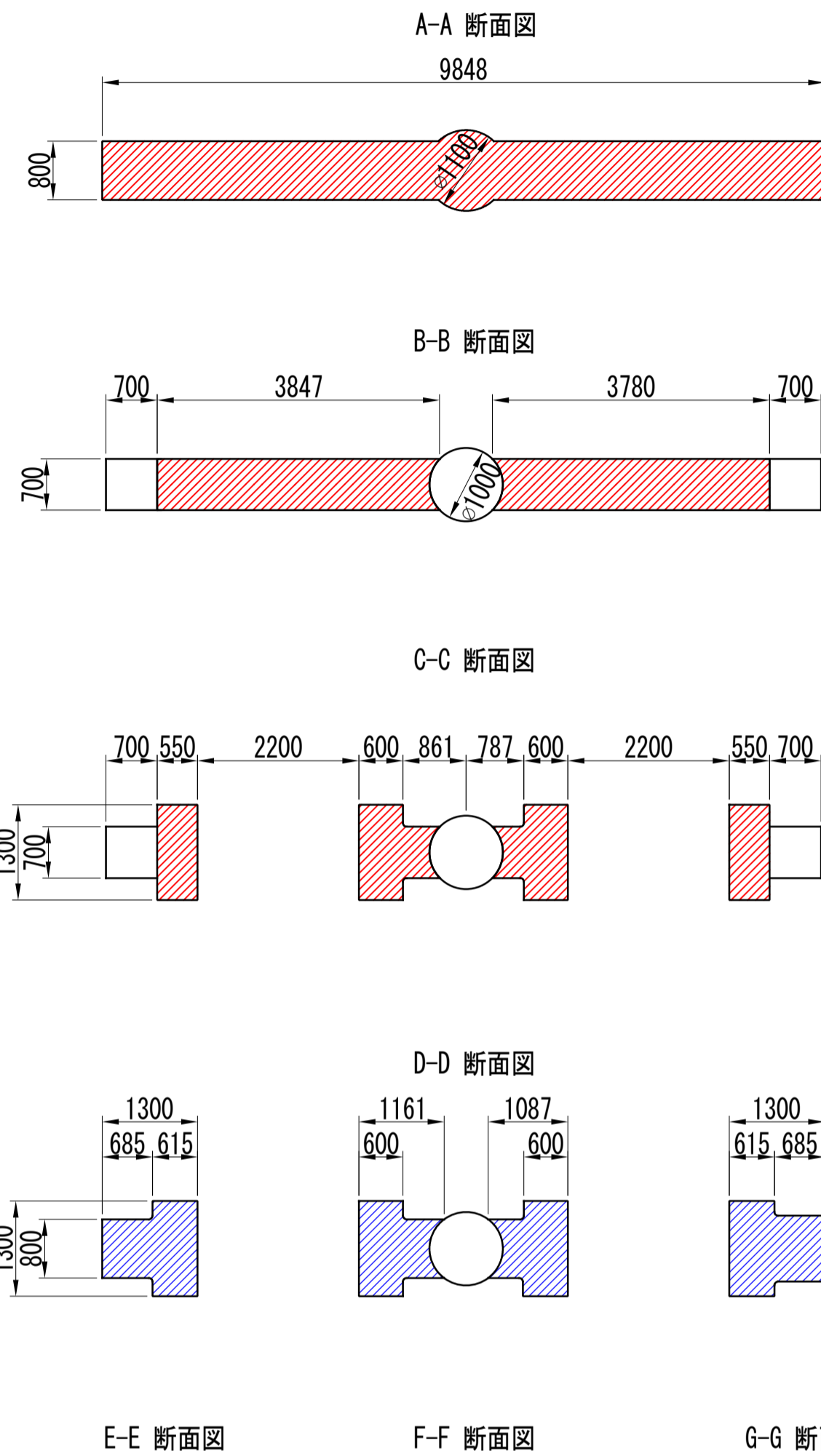
工事名称 千葉都市モノレールインフラ部塗替塗装工事 (R6-2工区)

図面名称 上部工塗替塗装工図-2

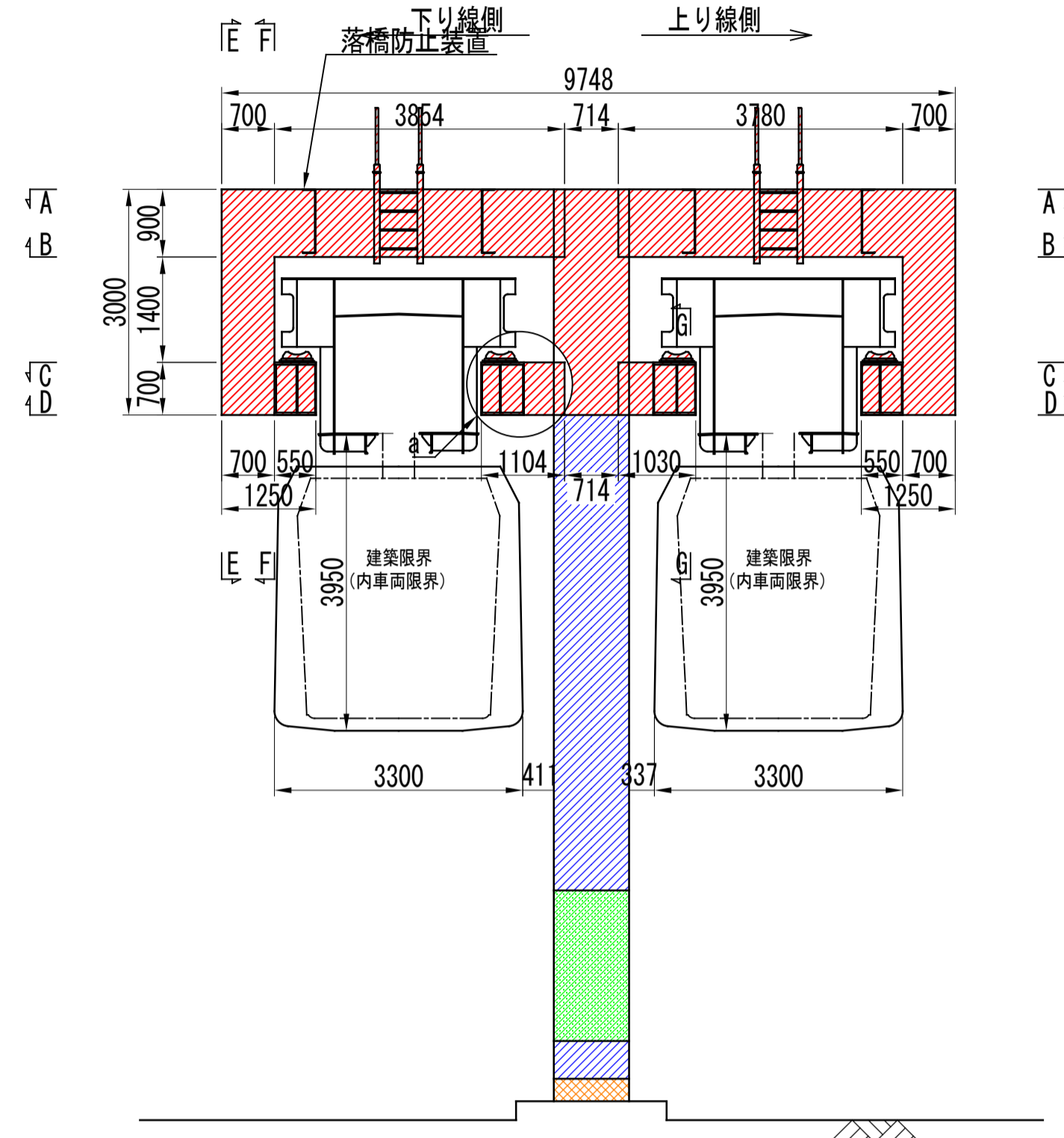
日付 図示 3

下部工塗替塗装工図-1 (支柱 C4P9)

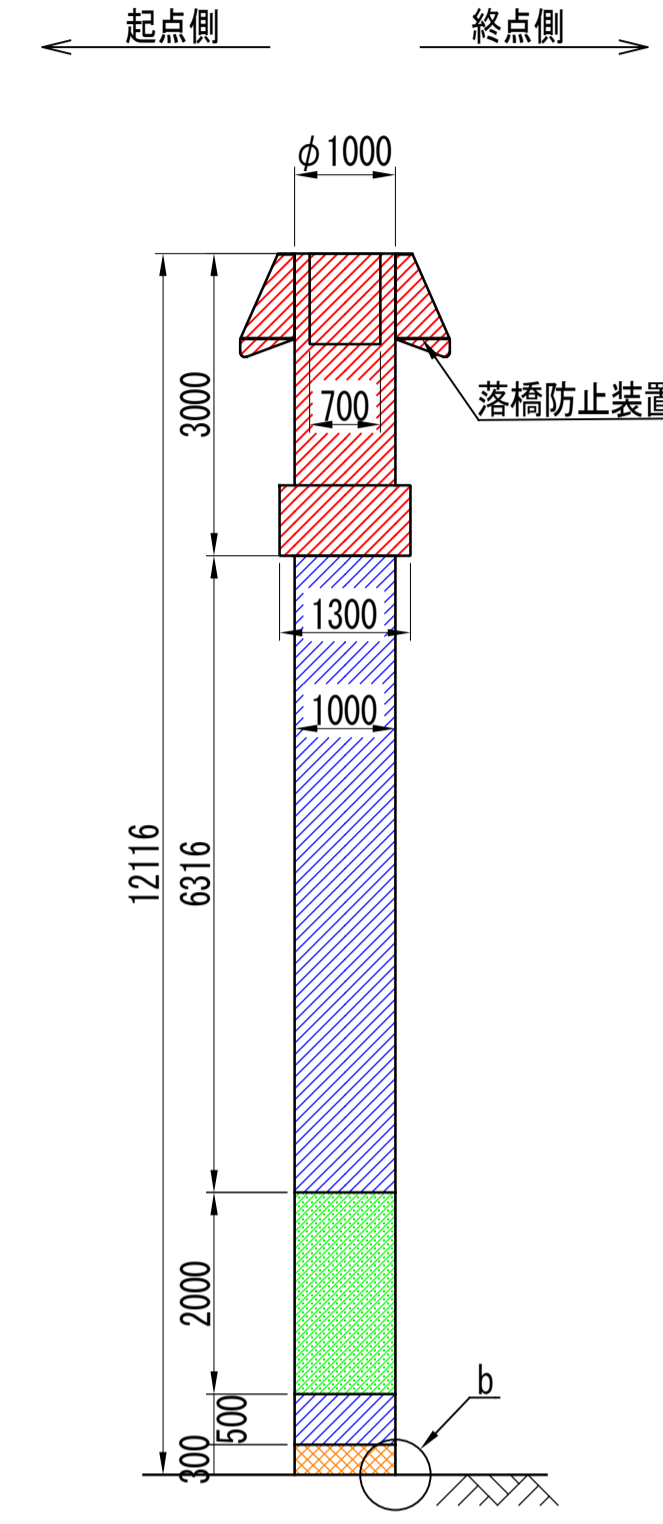
断面図 S=1/75 (1/150)



正面図 S=1/75 (1/150)



側面図 S=1/75 (1/150)



塗装仕様 (一般部)

素地調整	4種
4時間以内	補修塗 素地調整軽減剤 100g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~3日	下塗1層目 剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (グレー) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	下塗2層目 剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (赤錆色) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	中塗 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗 (白) 140g/m ² 、30μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	上塗 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 (3.8Y 7.5/1) 120g/m ² 、25μ/回、はけ、ローラー

塗装仕様 (落書き防止)

素地調整	4種
4時間以内	補修塗 素地調整軽減剤 100g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~3日	下塗1層目 剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (グレー) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	下塗2層目 剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (赤錆色) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	中塗 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗 (白) 140g/m ² 、30μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	上塗 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 (3.8Y 7.5/1) 120g/m ² 、25μ/回、はけ、ローラー
2日~7日	クリアー 特殊シリコン変性ふっ素樹脂クリアー 80g/m ² 、15μ/回、はけ、ローラー

塗装仕様 (基部)

素地調整	4種
4時間以内	補修塗 素地調整軽減剤 100g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~3日	パテ処理 柔軟型エポキシ樹脂パテ 300g/m (鋼/コンクリート接合部のみ)
直ちに~7日	下塗 速乾型厚膜型エポキシ樹脂塗料 1000g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~7日	上塗 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 (3.8Y 7.5/1) 120g/m ² 、はけ、ローラー

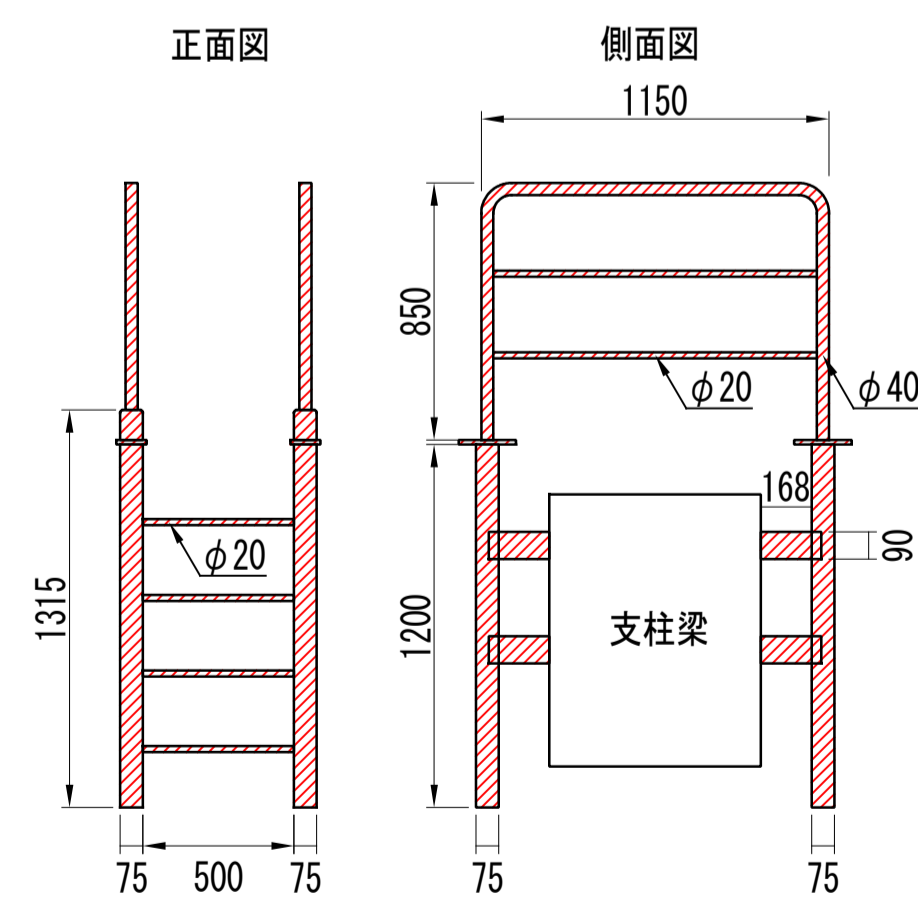
凡例

表示	塗装仕様
	塗装範囲 (昼間施工・一般部・足場作業)
	塗装範囲 (夜間施工・一般部・高車作業)
	塗装範囲 (夜間施工・落書き防止・高車作業)
	塗装範囲 (昼間施工・基部・地上作業)

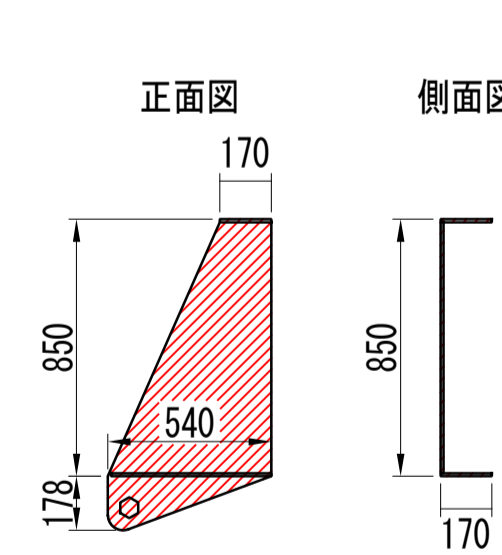
注記)

- ()内縮尺は、A3サイズ出力時を示す。
- 施工にあたっては、現地にて計測を行った上で形状寸法を確認すること。
- 図中の補修計画は、既存点検データ及び現地踏査に基づくものであり、施工に際しては、現地状況を十分把握し、併せて監督員の了承を得た上で行うこと。
- 素地調整軽減剤は、錆部7%とし、錆部以外にのみ使用する。
- 塗装間隔は、気温20°Cの場合について記載する。
- 支柱に貼付されている番号表示、標識類等について、塗装後に新しいものを貼付すること。

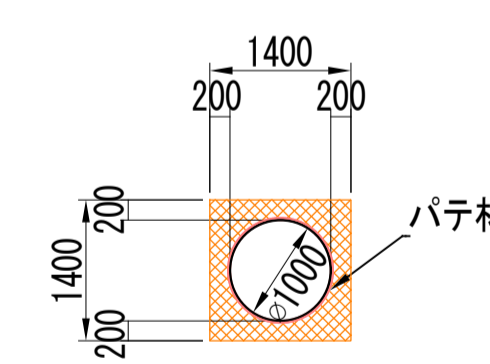
支柱乗越え梯子 S=1/25 (1/50)



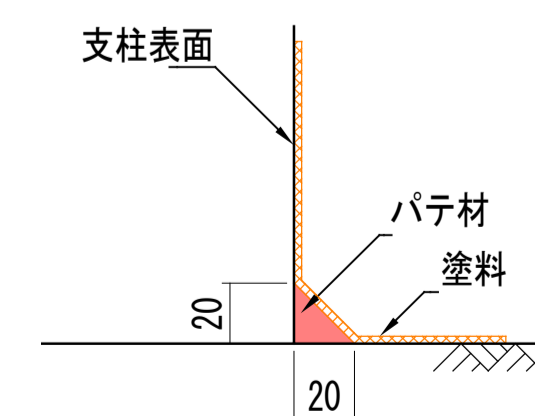
落橋防止装置 S=1/25 (1/50)



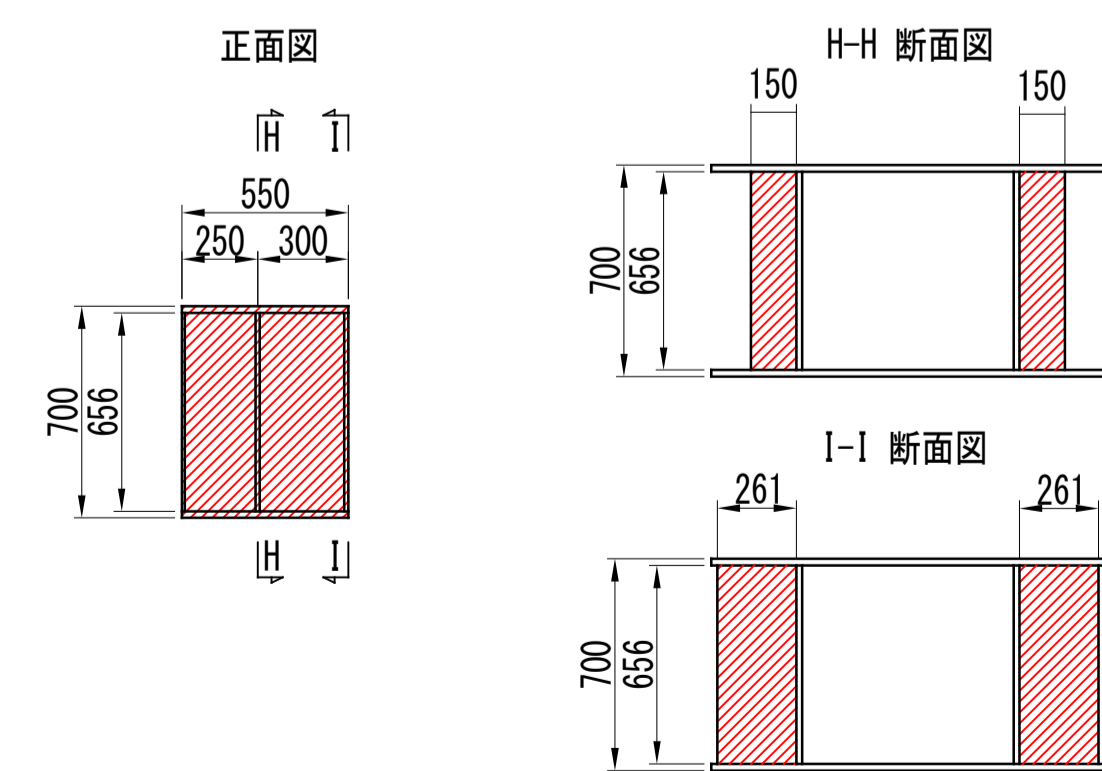
支柱基部 平面図 S=1/75 (1/150)



b部詳細図 S=1/2.5 (1/5)

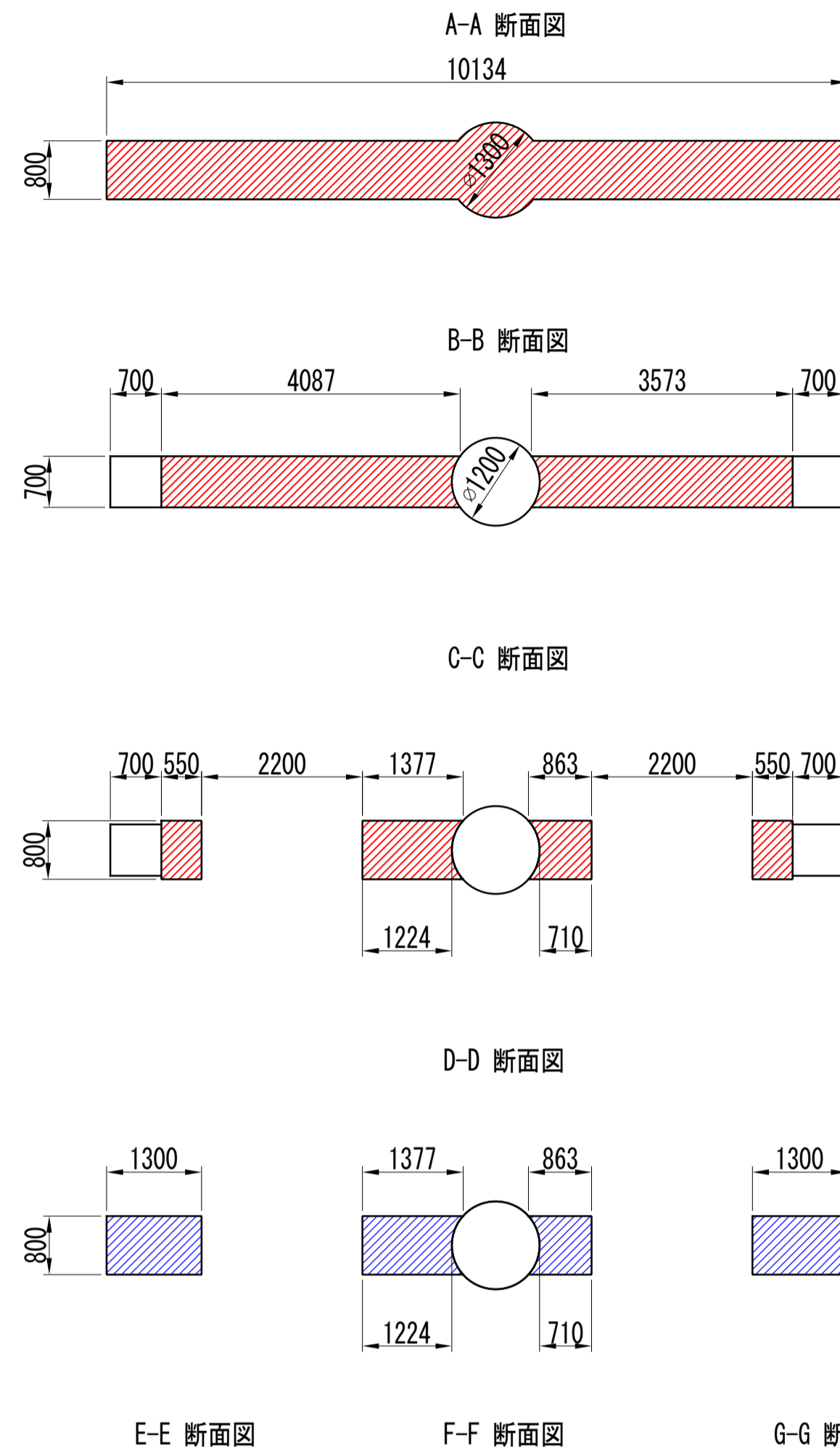


a部詳細図 S=1/25 (1/50)

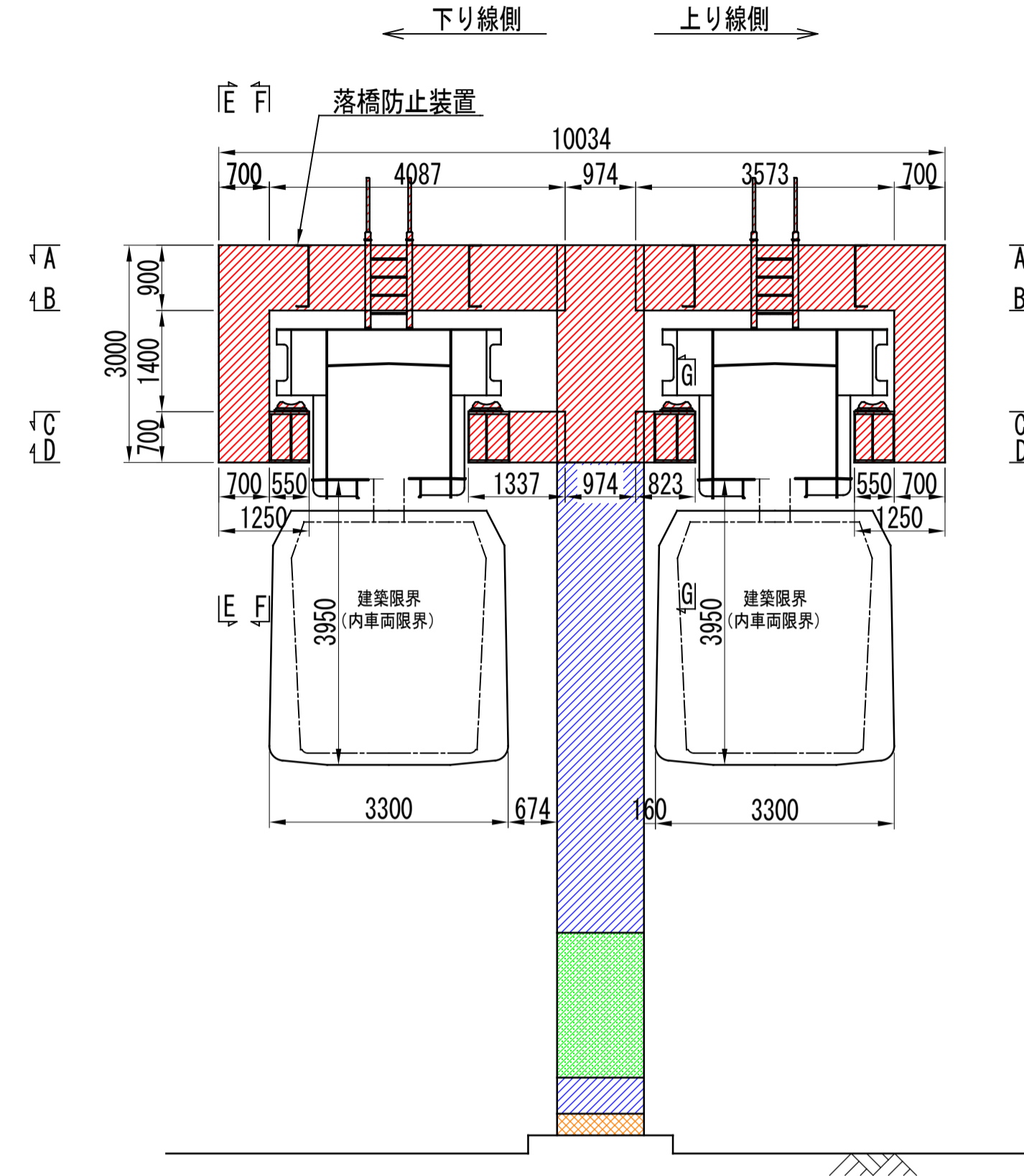


下部工塗替塗装工図-1 (支柱 C4P10)

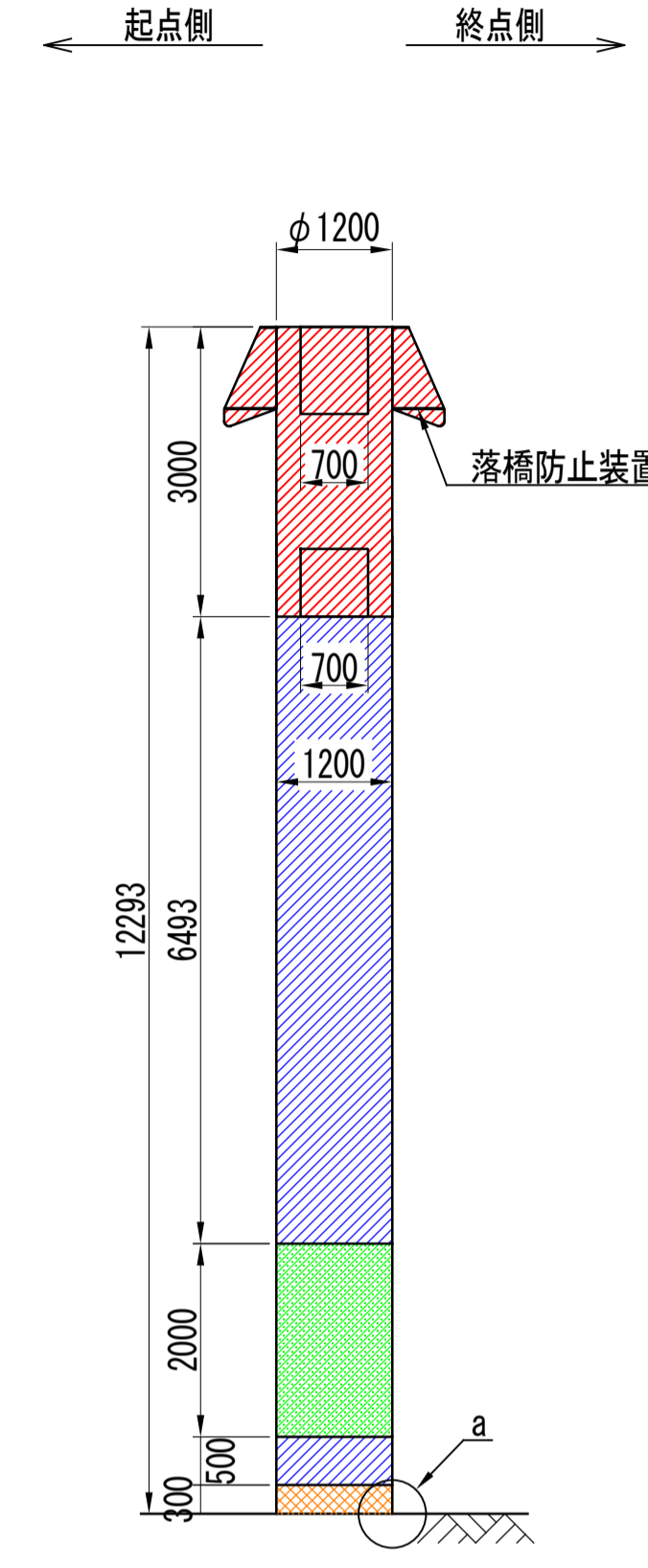
断面図 S=1/75 (1/150)



正面図 S=1/75 (1/150)



側面図 S=1/75 (1/150)



塗装仕様 (一般部)

素地調整	4種
4時間以内	補修塗
	素地調整軽減剤 100g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~3日	下塗1層目
	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (グレー) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	下塗2層目
	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (赤錆色) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	中塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗 (白) 140g/m ² 、30μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	上塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 (3.8Y 7.5/1) 120g/m ² 、25μ/回、はけ、ローラー

塗装仕様 (落書き防止)

素地調整	4種
4時間以内	補修塗
	素地調整軽減剤 100g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~3日	下塗1層目
	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (グレー) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	下塗2層目
	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (赤錆色) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	中塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗 (白) 140g/m ² 、30μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	上塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 (3.8Y 7.5/1) 120g/m ² 、25μ/回、はけ、ローラー
2日~7日	クリヤー
	特殊シリコン変性ふっ素樹脂クリヤー 80g/m ² 、15μ/回、はけ、ローラー

塗装仕様 (基部)

素地調整	4種
4時間以内	補修塗
	素地調整軽減剤 100g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~3日	パテ処理
	柔軟型エポキシ樹脂パテ 300g/m (鋼/コンクリート接合部のみ)
直ちに~7日	下塗
	速乾型厚膜形エポキシ樹脂塗料 1000g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~7日	上塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 (3.8Y 7.5/1) 120g/m ² 、はけ、ローラー

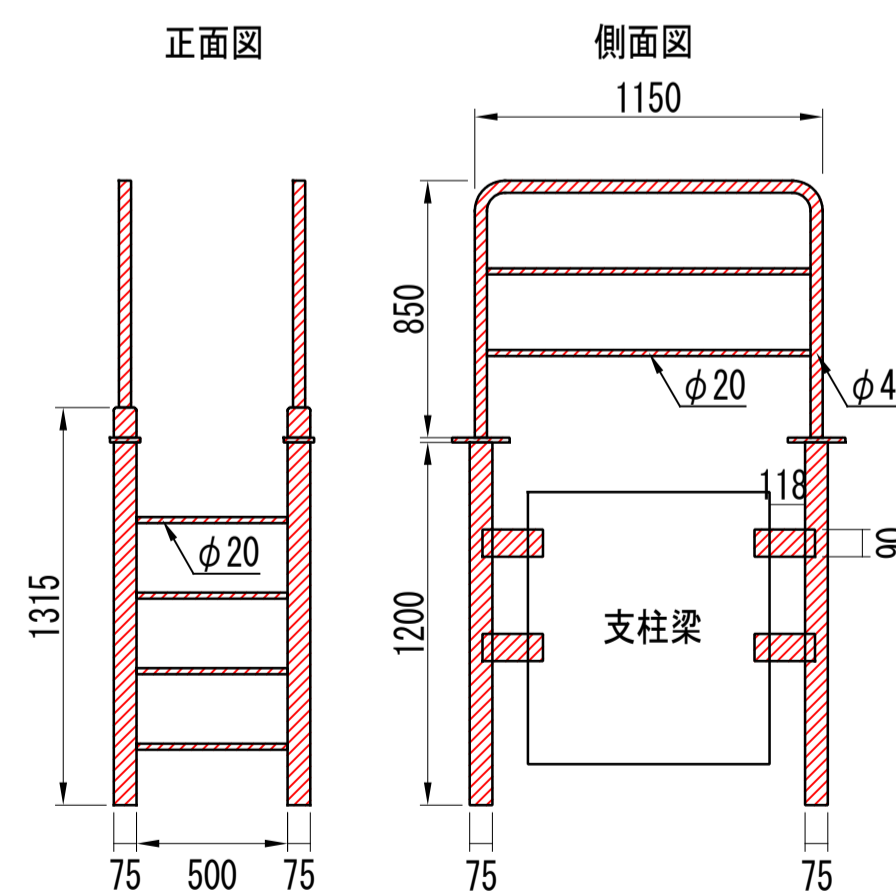
凡例

表示	塗装仕様
	塗装範囲 (昼間施工・一般部・足場作業)
	塗装範囲 (夜間施工・一般部・高車作業)
	塗装範囲 (夜間施工・落書き防止・高車作業)
	塗装範囲 (昼間施工・基部・地上作業)

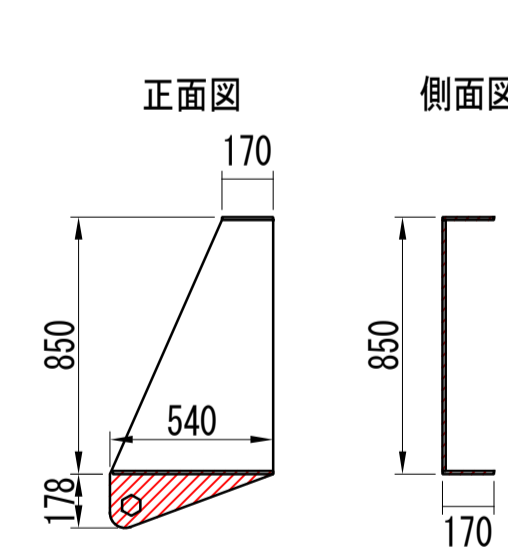
注記)

- ()内縮尺は、A3サイズ出力時を示す。
- 施工にあたっては、現地にて計測を行った上で形状寸法を確認すること。
- 図中の補修計画は、既存点検データ及び現地踏査に基づくものであり、施工に際しては、現地状況を十分把握し、併せて監督員の了承を得た上で行うこと。
- 素地調整軽減剤は、錆部7%とし、錆部以外にのみ使用する。
- 塗装間隔は、気温20°Cの場合について記載する。
- 支柱に貼付されている番号表示、標識類等について、塗装後に新しいものを貼付すること。

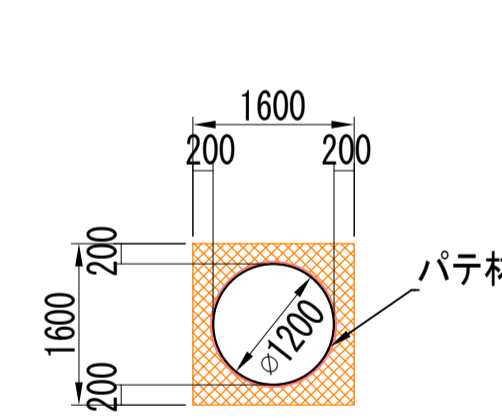
支柱乗越え梯子 S=1/25 (1/50)



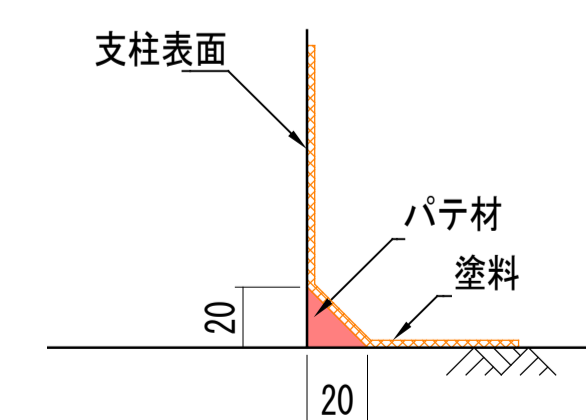
落橋防止装置 S=1/25 (1/50)



支柱基部 平面図 S=1/75 (1/150)

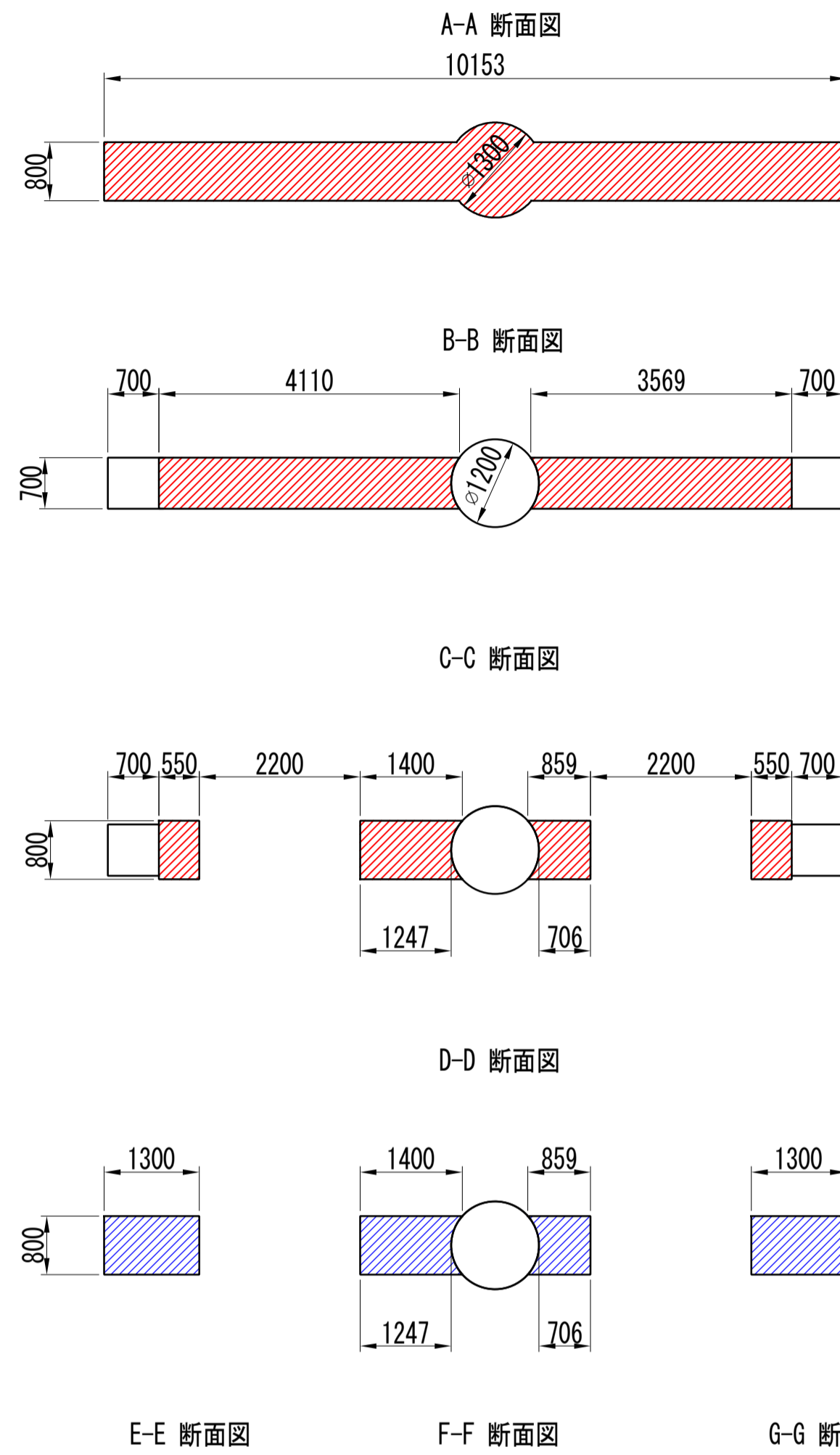


a部詳細図 S=1/2.5 (1/5)

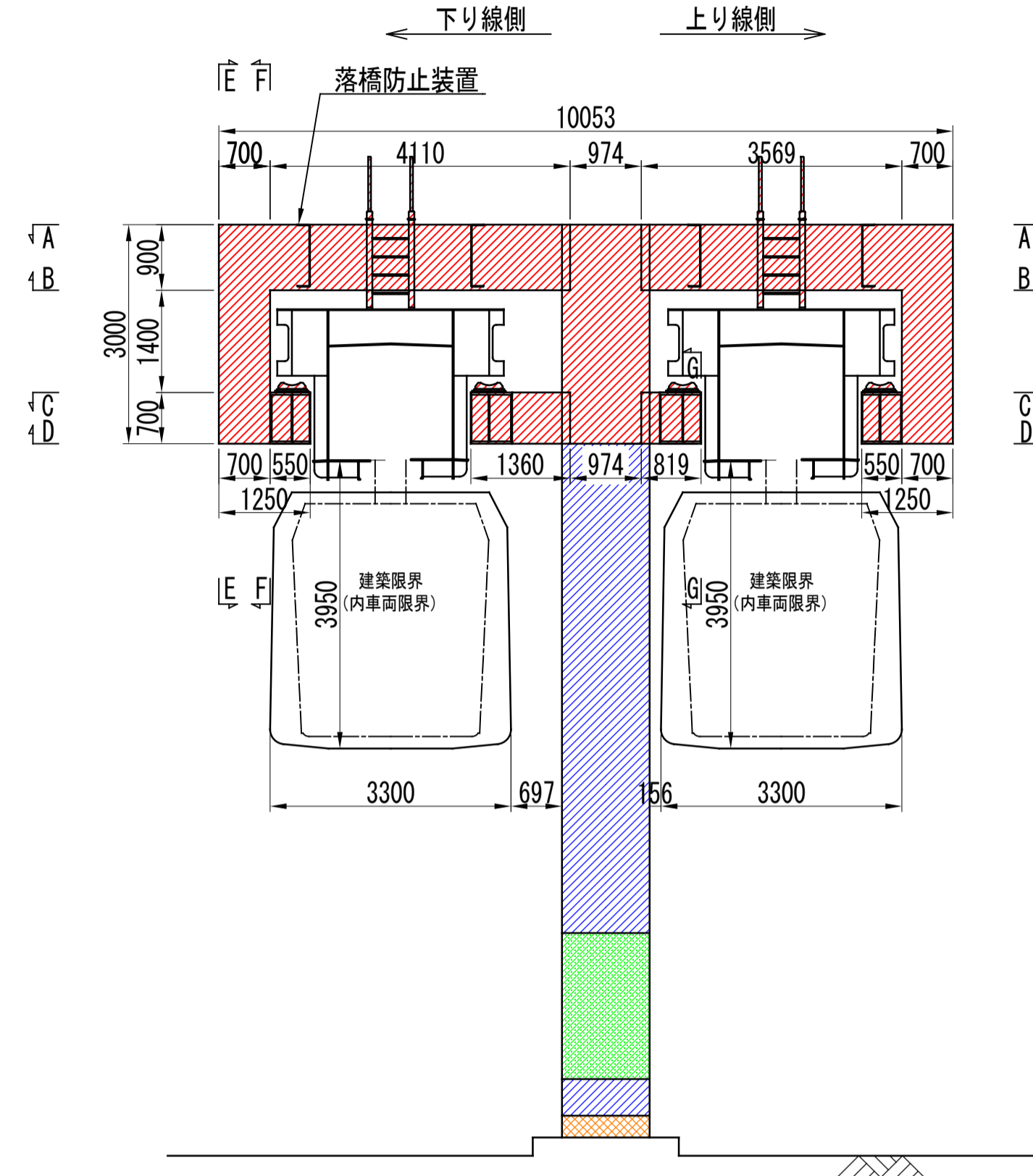


下部工塗替塗装工図-2 (支柱 C4P11)

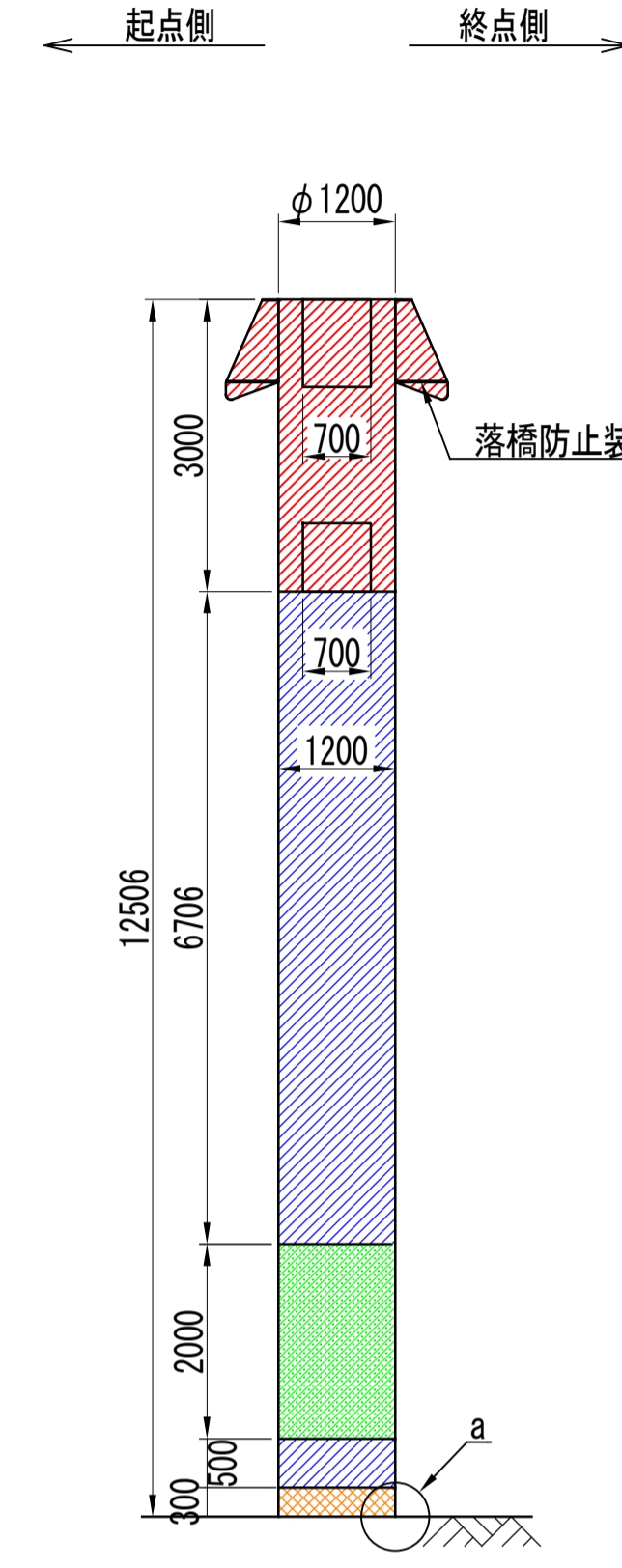
断面図 S=1/75 (1/150)



正面図 S=1/75 (1/150)



側面図 S=1/75 (1/150)



塗装仕様 (一般部)

素地調整	4種
4時間以内	補修塗
	素地調整軽減剤 100g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~3日	下塗1層目
	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (グレー) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	下塗2層目
	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (赤錆色) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	中塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗 (白) 140g/m ² 、30μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	上塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 (3.8Y 7.5/1) 120g/m ² 、25μ/回、はけ、ローラー

塗装仕様 (落書き防止)

素地調整	4種
4時間以内	補修塗
	素地調整軽減剤 100g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~3日	下塗1層目
	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (グレー) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	下塗2層目
	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (赤錆色) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	中塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗 (白) 140g/m ² 、30μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	上塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 (3.8Y 7.5/1) 120g/m ² 、25μ/回、はけ、ローラー
2日~7日	クリアー
	特殊シリコン変性ふっ素樹脂クリアー 80g/m ² 、15μ/回、はけ、ローラー

塗装仕様 (基部)

素地調整	4種
4時間以内	補修塗
	素地調整軽減剤 100g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~3日	パテ処理
	柔軟型エポキシ樹脂パテ 300g/m (鋼/コンクリート接合部のみ)
直ちに~7日	下塗
	速乾型厚膜型エポキシ樹脂塗料 1000g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~7日	上塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 (3.8Y 7.5/1) 120g/m ² 、はけ、ローラー

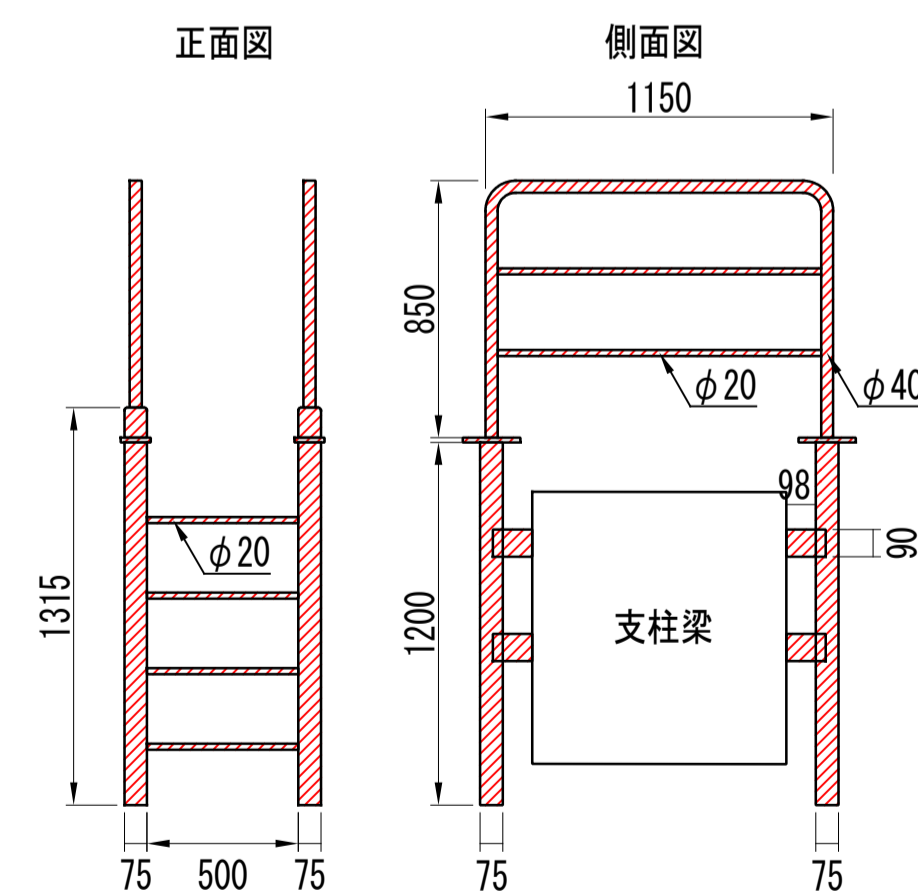
凡例

表示	塗装仕様
	塗装範囲 (昼間施工・一般部・足場作業)
	塗装範囲 (夜間施工・一般部・高車作業)
	塗装範囲 (夜間施工・落書き防止・高車作業)
	塗装範囲 (昼間施工・基部・地上作業)

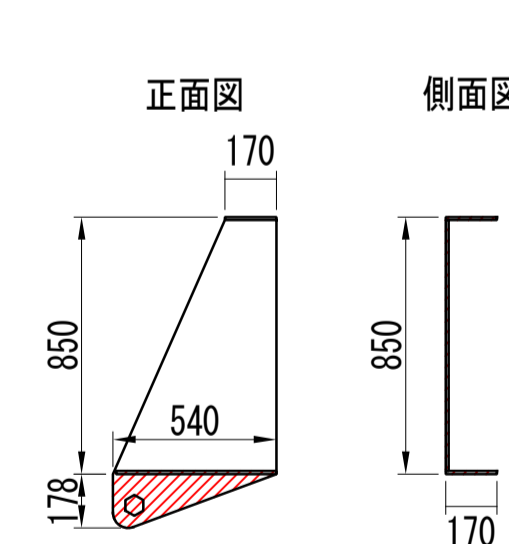
注記)

- ()内縮尺は、A3サイズ出力時を示す。
- 施工にあたっては、現地にて計測を行った上で形状寸法を確認すること。
- 図中の補修計画は、既存点検データ及び現地踏査に基づくものであり、施工に際しては、現地状況を十分把握し、併せて監督員の了承を得た上で行うこと。
- 素地調整軽減剤は、錆部7%とし、錆部以外にのみ使用する。
- 塗装間隔は、気温20°Cの場合について記載する。
- 支柱に貼付されている番号表示、標識類等について、塗装後に新しいものを貼付すること。

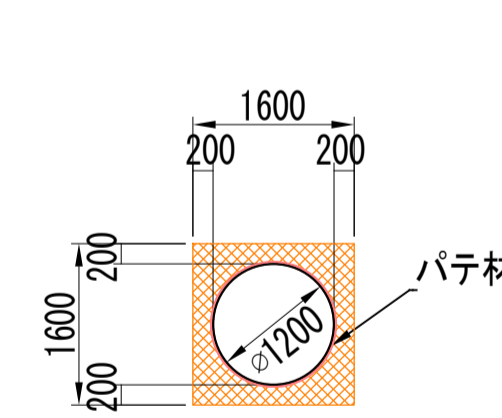
支柱乗越え梯子 S=1/25 (1/50)



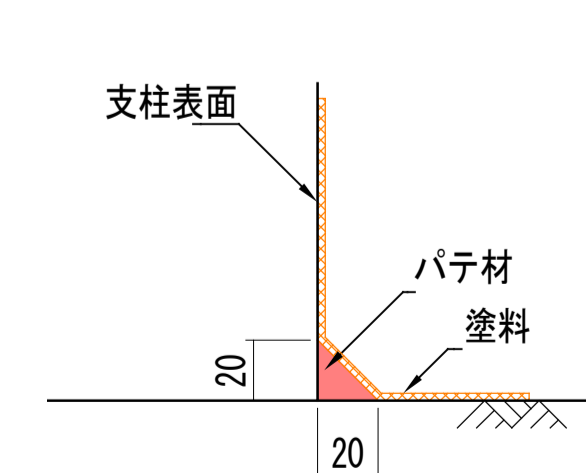
落橋防止装置 S=1/25 (1/50)



支柱基部 平面図 S=1/75 (1/150)

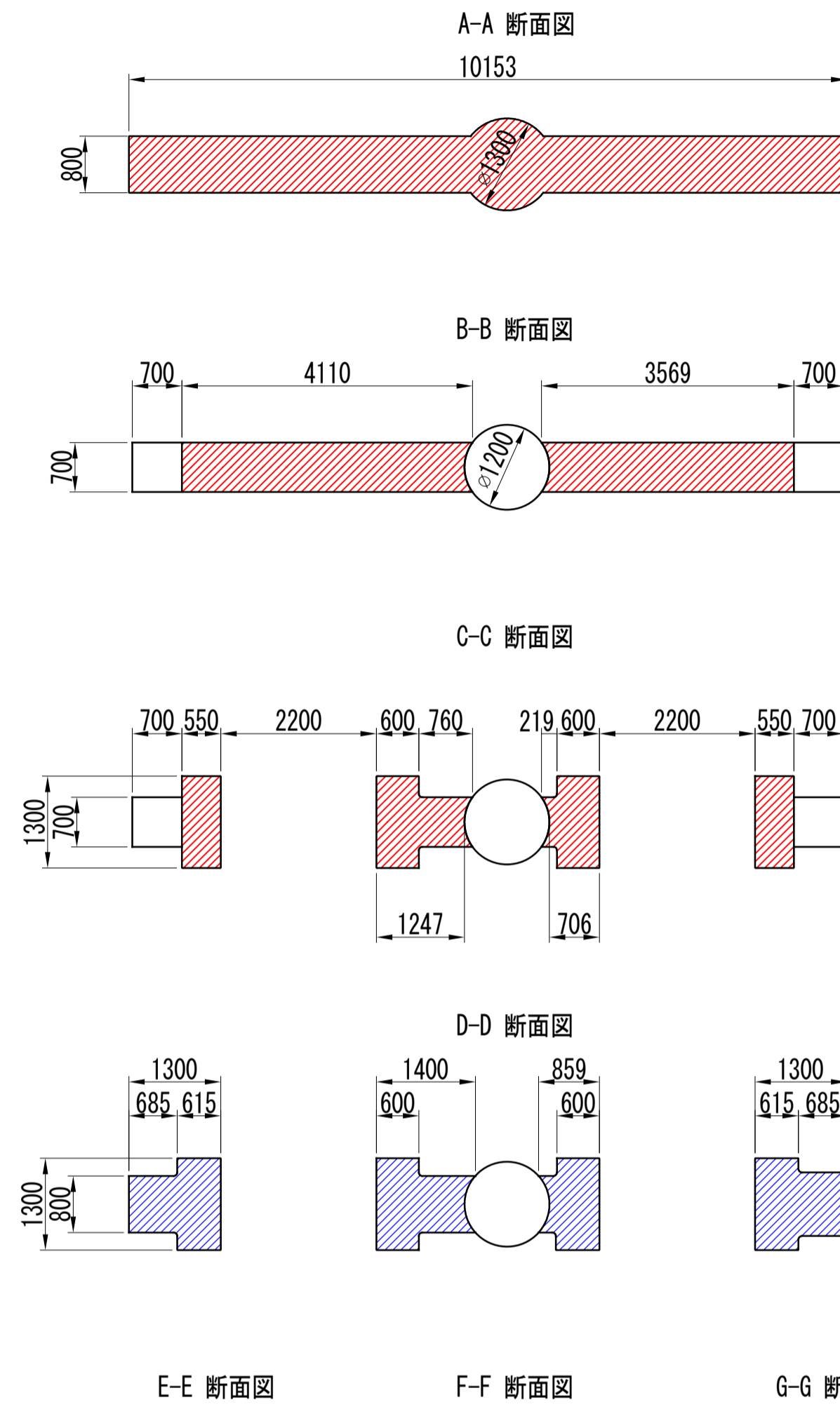


a部詳細図 S=1/2.5 (1/5)

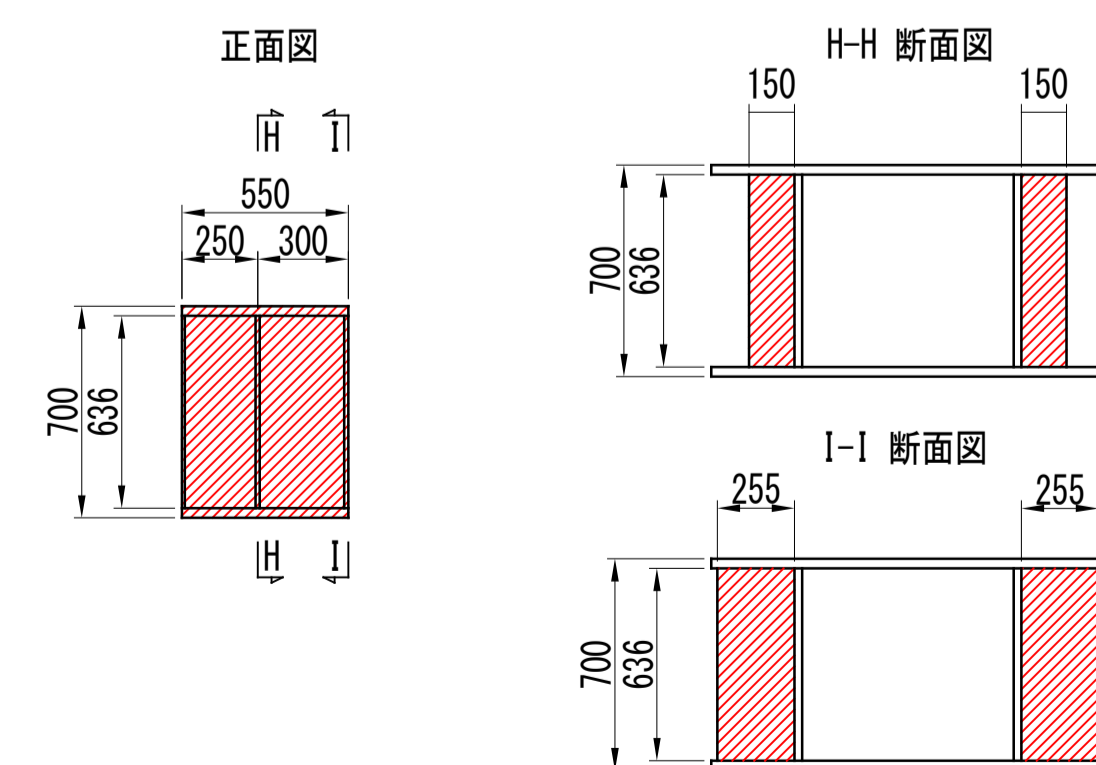


下部工塗替塗装工図-3 (支柱 C4P12)

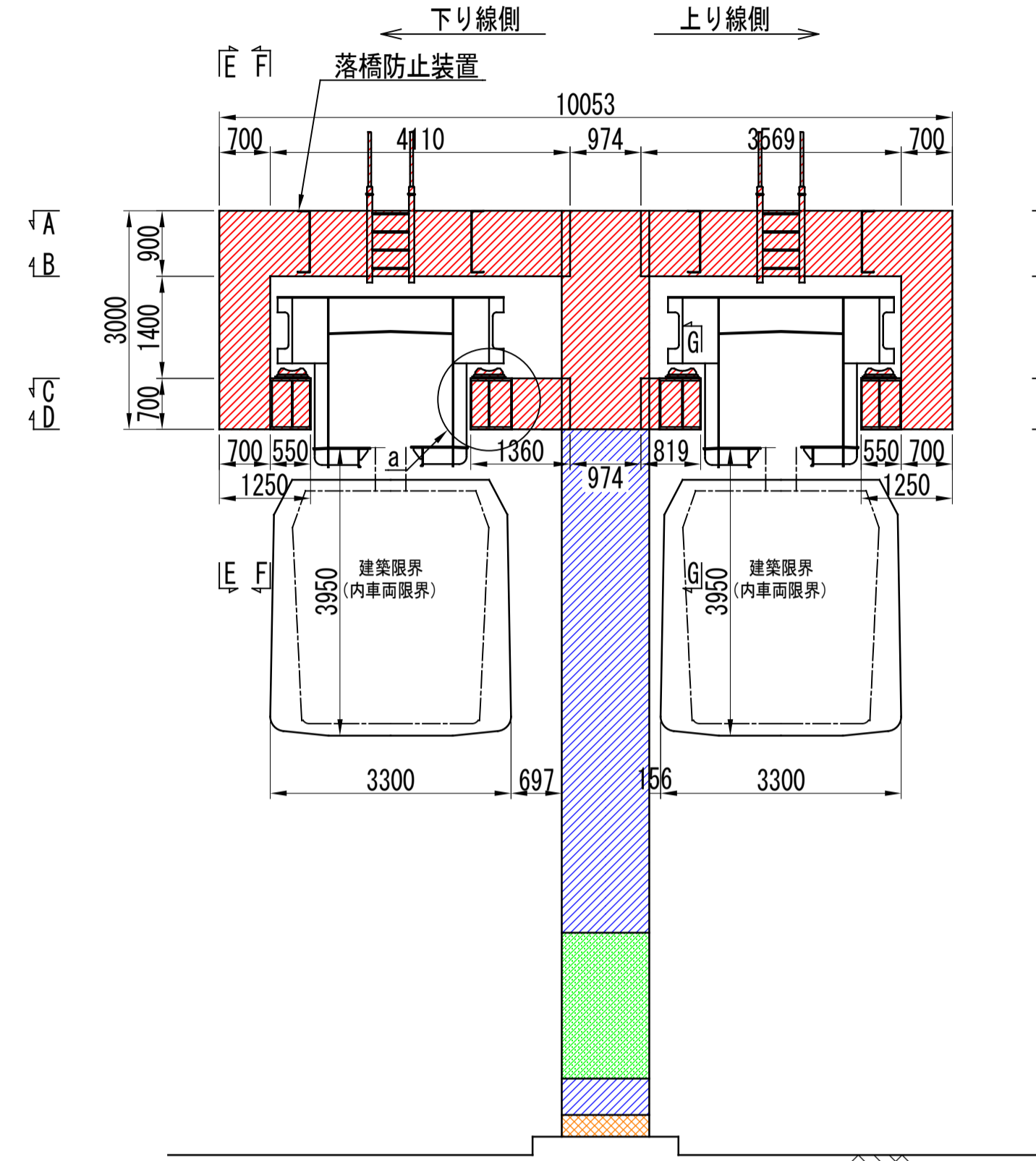
断面図 S=1/75 (1/150)



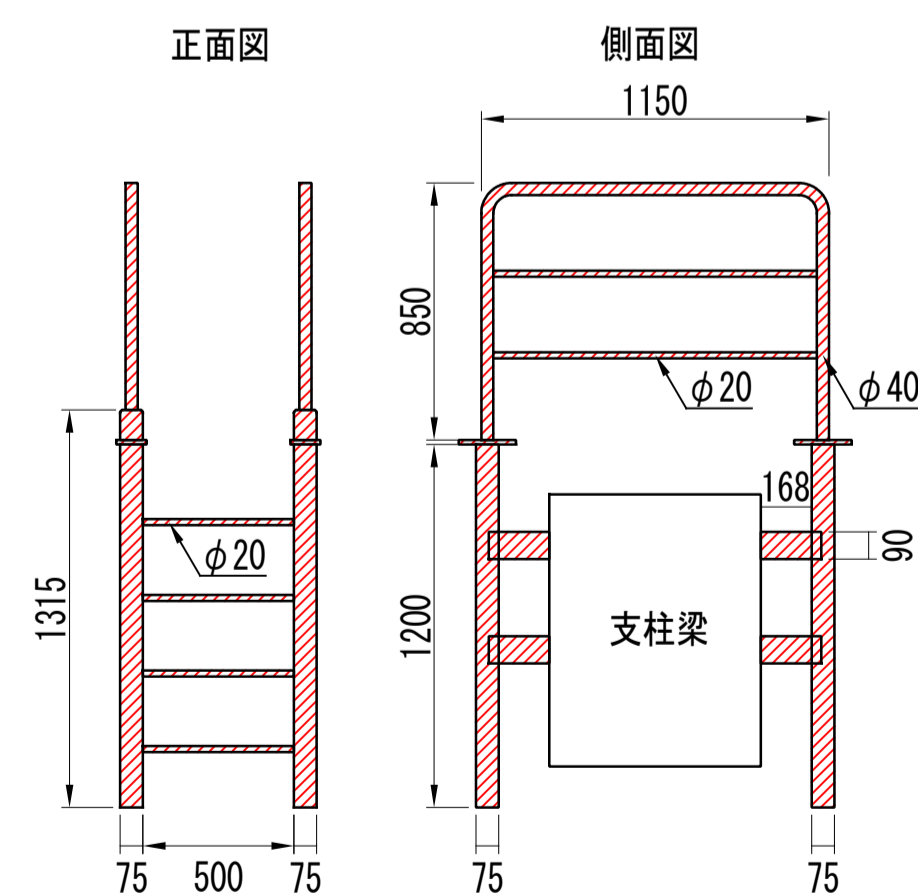
a部詳細図 S=1/25 (1/50)



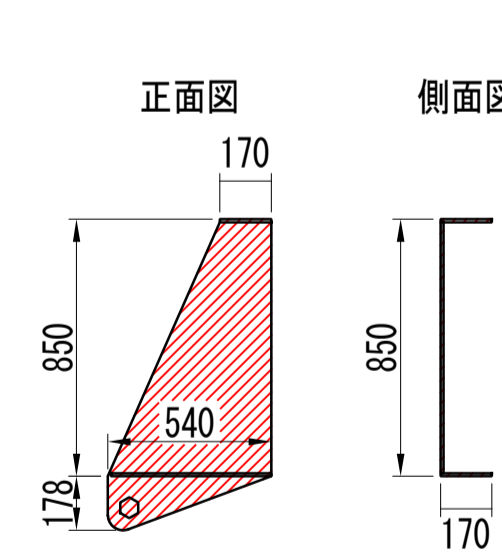
正面図 S=1/75 (1/150)



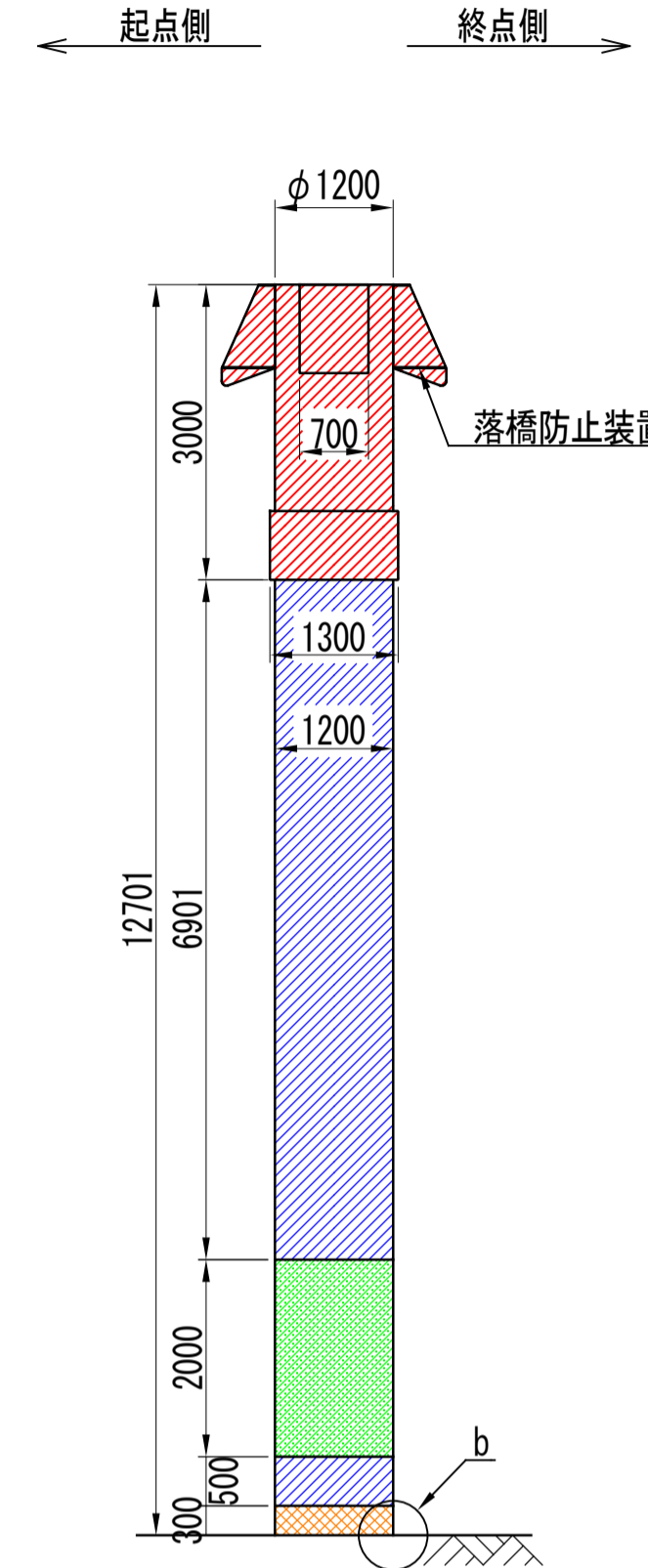
支柱乗越え梯子 S=1/25 (1/50)



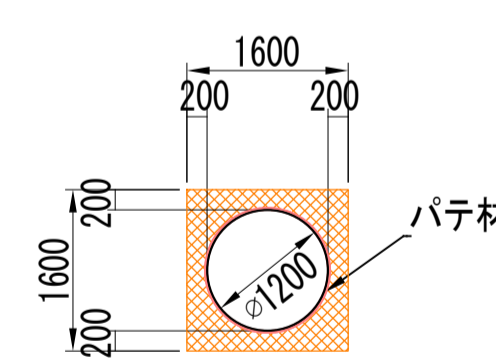
落橋防止装置 S=1/25 (1/50)



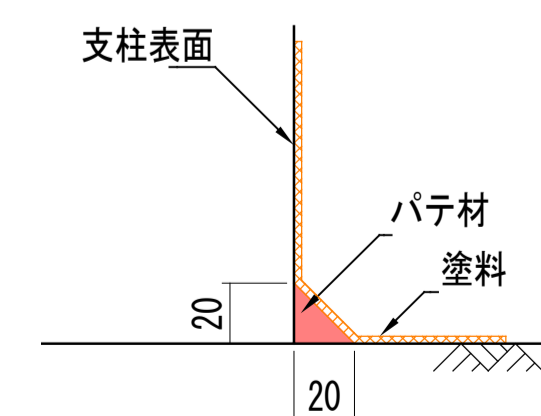
側面図 S=1/75 (1/150)



支柱基部 平面図 S=1/75 (1/150)



b部詳細図 S=1/2.5 (1/5)



塗装仕様 (一般部)

素地調整	4種
4時間以内	補修塗
	素地調整軽減剤 100g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~3日	下塗1層目
	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (グレー) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	下塗2層目
	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (赤錆色) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	中塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗 (白) 140g/m ² 、30μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	上塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 (3.8Y 7.5/1) 120g/m ² 、25μ/回、はけ、ローラー

塗装仕様 (落書き防止)

素地調整	4種
4時間以内	補修塗
	素地調整軽減剤 100g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~3日	下塗1層目
	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (グレー) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	下塗2層目
	剥離抑制型弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料 (赤錆色) 200g/m ² 、60μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	中塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗 (白) 140g/m ² 、30μ/回、はけ、ローラー
1日~10日	上塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 (3.8Y 7.5/1) 120g/m ² 、25μ/回、はけ、ローラー
2日~7日	クリヤー
	特殊シリコン変性ふっ素樹脂クリヤー 80g/m ² 、15μ/回、はけ、ローラー

塗装仕様 (基部)

素地調整	4種
4時間以内	補修塗
	素地調整軽減剤 100g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~3日	パテ処理
	柔軟型エポキシ樹脂パテ 300g/m (鋼/コンクリート接合部のみ)
直ちに~7日	下塗
	速乾型厚膜型エポキシ樹脂塗料 1000g/m ² 、はけ、ローラー
3時間~7日	上塗
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 (3.8Y 7.5/1) 120g/m ² 、はけ、ローラー

凡例

表示	塗装仕様
	塗装範囲 (昼間施工・一般部・足場作業)
	塗装範囲 (夜間施工・一般部・高車作業)
	塗装範囲 (夜間施工・落書き防止・高車作業)
	塗装範囲 (昼間施工・基部・地上作業)

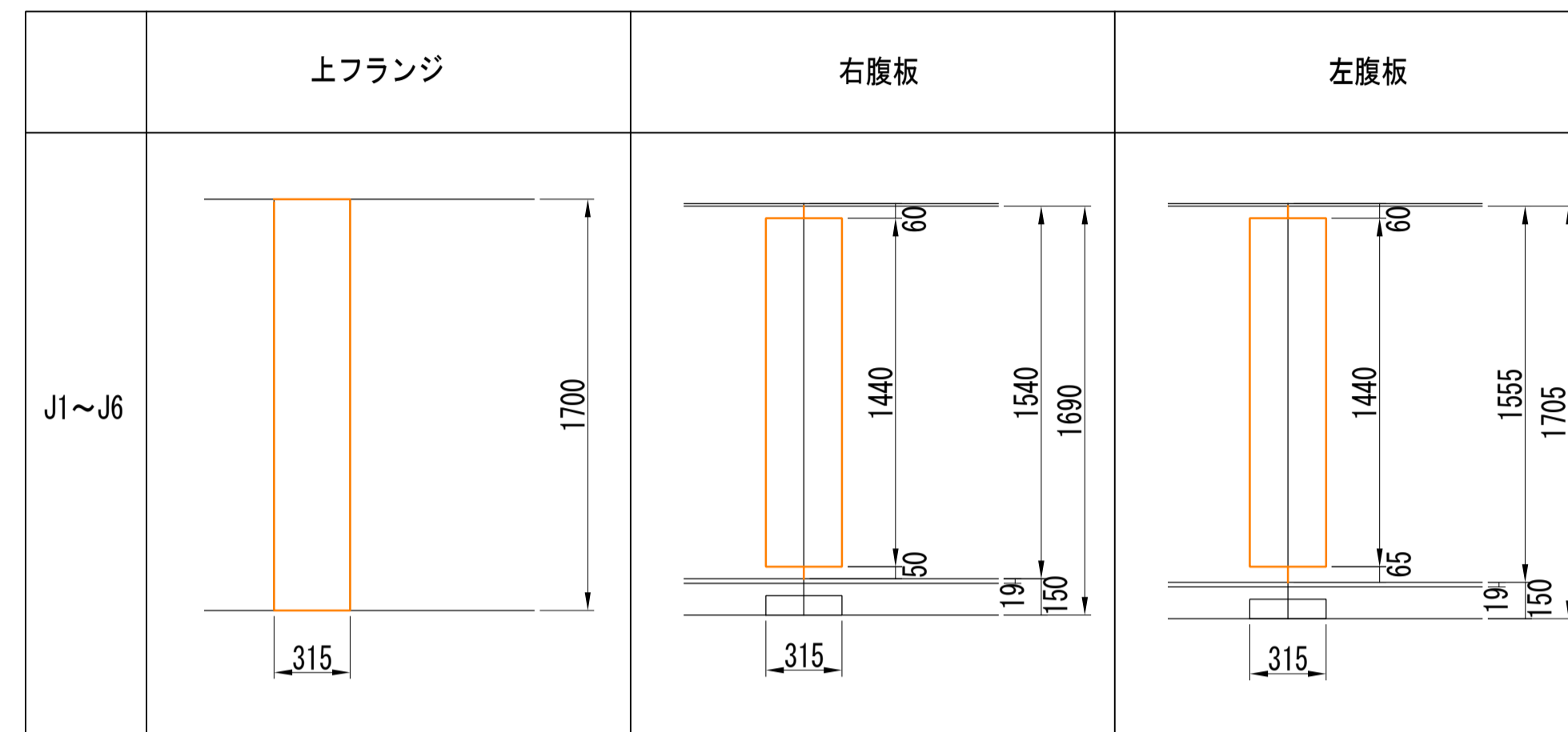
注記)

- ()内縮尺は、A3サイズ出力時を示す。
- 施工にあたっては、現地にて計測を行った上で形状寸法を確認すること。
- 図中の補修計画は、既存点検データ及び現地踏査に基づくものであり、施工に際しては、現地状況を十分把握し、併せて監督員の了承を得た上で行うこと。
- 素地調整軽減剤は、錆部7%とし、錆部のみ使用する。
- 塗装間隔は、気温20°Cの場合について記載する。
- 支柱に貼付されている番号表示、標識類等について、塗装後に新しいものを貼付すること。

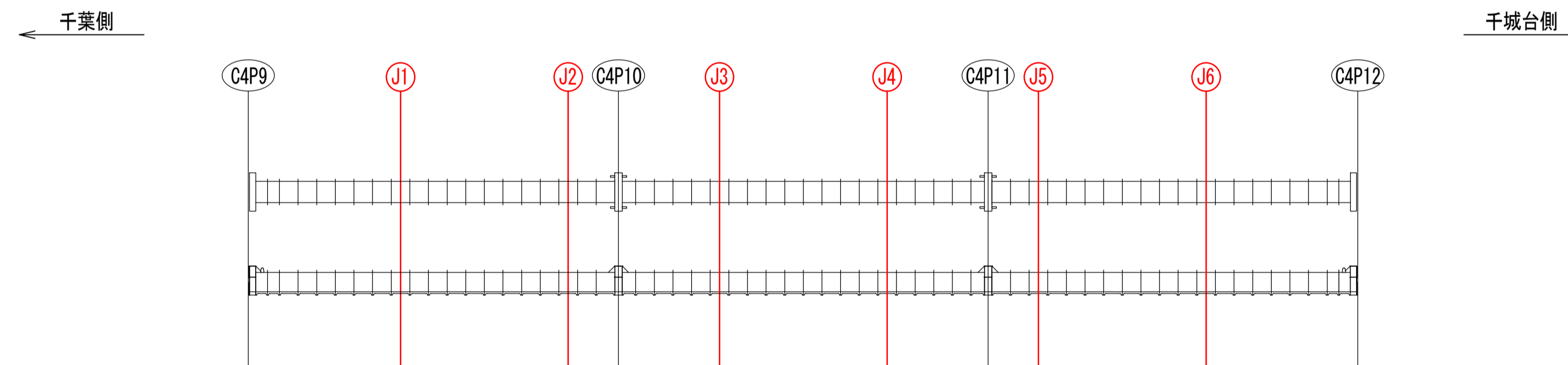
シーリング補修工図

(軌道桁 添接板)

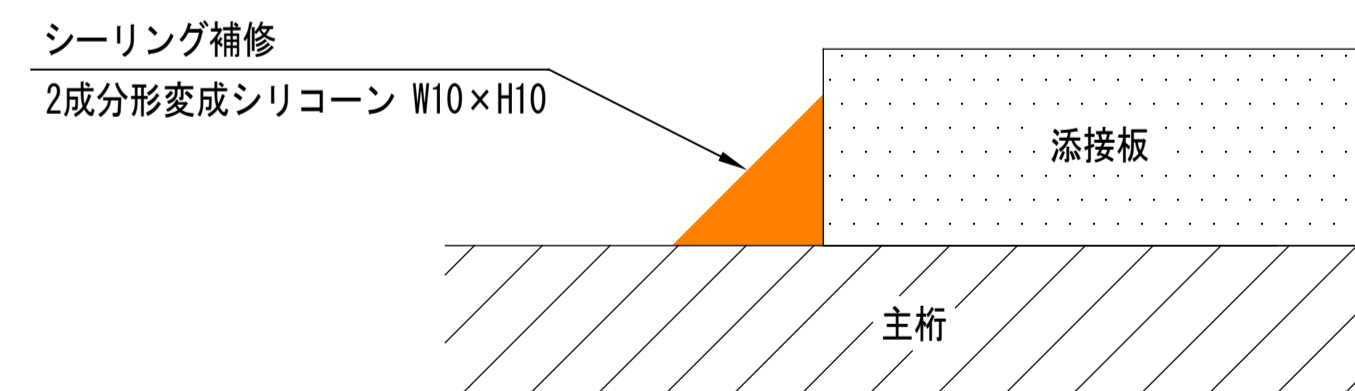
添接板 (C4G5DU) S=1/25 (1/50)



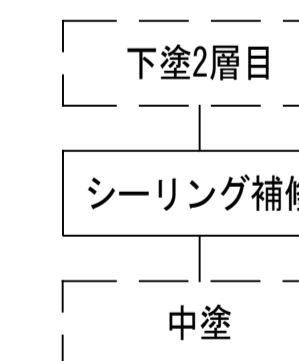
配置図 (C4G5DU)



シーリング補修 詳細図



施工フロー



凡例

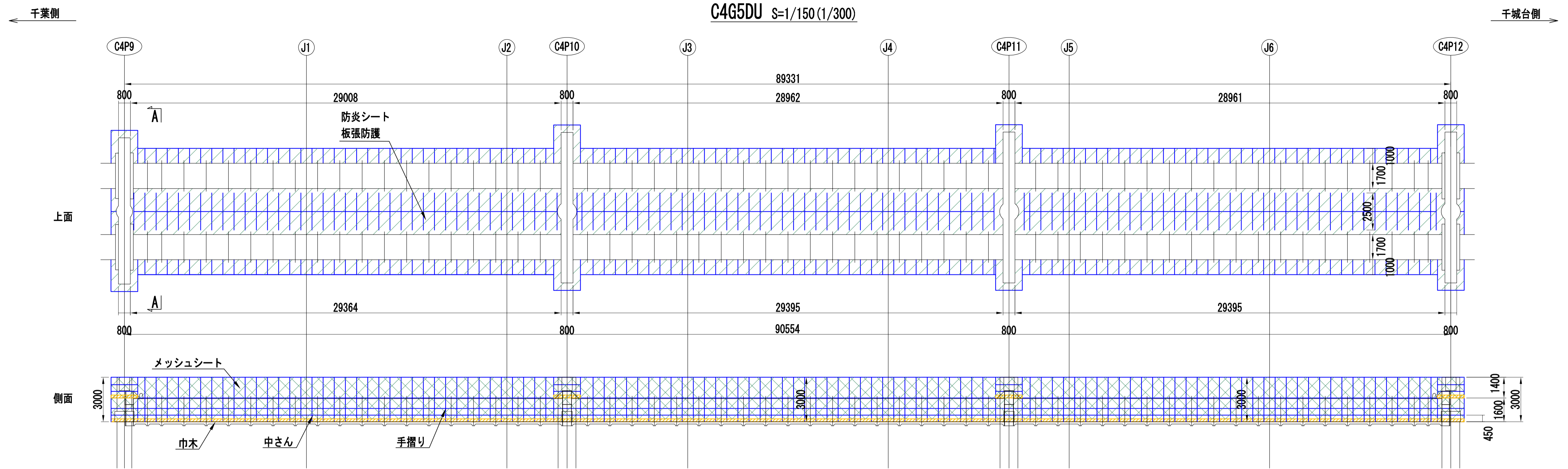
表示	塗装仕様
	シーリング補修 (2成分形変成シリコーン W10×H10)

注記)

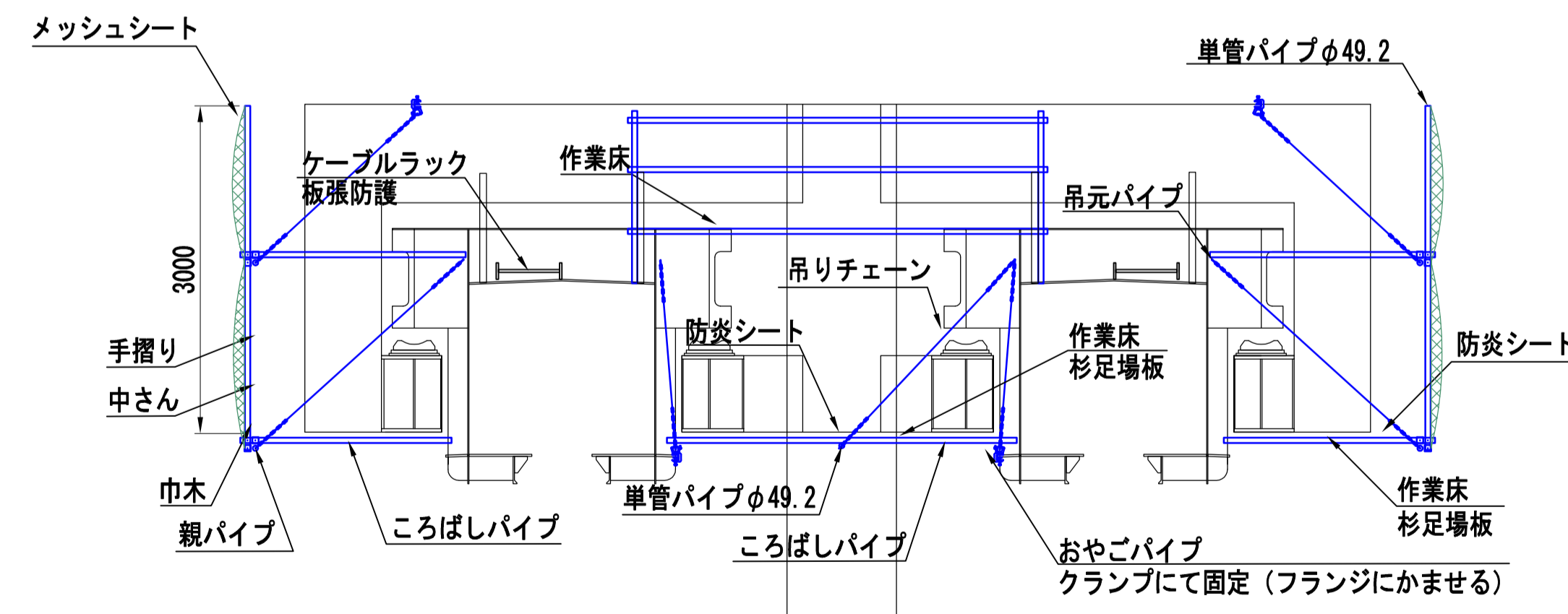
1. ()内縮尺は、A3サイズ出力時を示す。
2. 施工にあたっては、現地にて計測を行った上で形状寸法を確認すること。
3. 図中の補修計画は、既存点検データ及び現地踏査に基づくものであり、施工に際しては、現地状況を十分把握し、併せて監督員の下承を得た上で行うこと。

目		千葉都市モノレール株式会社	管理	検査	担当	工事名称	千葉都市モノレールインフラ部塗替塗装工事 (R6-2工区)	図面名称	シーリング補修工図	日付	1/25	整理番号	8
付						工事箇所							

足場仮設計画図-1 (軌道橋 C4G5DU)



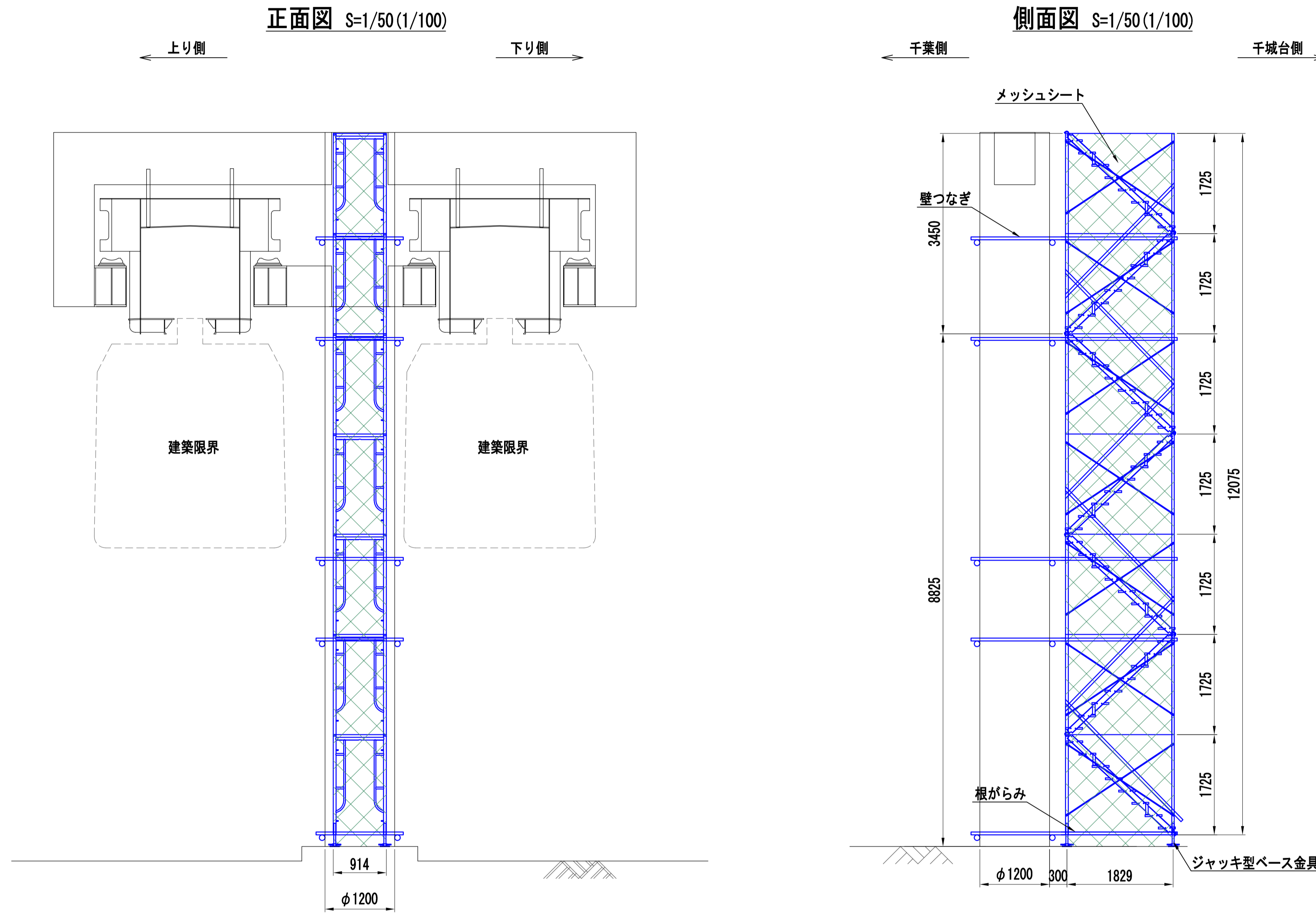
A-A 断面図



- ()内縮尺は、A3サイズ出力時を示す。
- 受注者は、足場仮設計画図を参考とするとともに、施工条件、地質条件等を十分考慮した上で、足場構造、施工方法、及び安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

目		千葉都市モノレール株式会社	管理	調査	提出	工事名称	千葉都市モノレールインフラ部塗装修繕工事 (R6-2工区)	図面名称	足場仮設計画図-1	日付		図示	参考図-1
付						工事箇所							

足場仮設計画図-2 (支柱 C4P10)



注記)

- ()内縮尺は、A3サイズ出力時を示す。
- 受注者は、足場仮設計画図を参考とするとともに、施工条件、地質条件等を十分考慮した上で、足場構造、施工方法、及び安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。
- 足場は、建築限界に支障しない範囲で仮設すること。

目 付	千葉都市モノレール株式会社				管理	調査	提出	工事名称 千葉都市モノレールインフラ部塗替塗装工事 (R6-2工区)	図面名称 足場仮設計画図-2	日付	図面番号
								工事箇所		縮尺 1/50	図面番号 参考図-2